四、中央の命を聽くとの諒解の下に東北四省の事實上の軍政権が張二、時代の事務の善後處分は勿論東北四省を含む軍隊編成を爲し統一、國民會議召集を可決し國民の参政権を認めた事一、國民會議召集を可決し國民の参政権を認めた事一、國民會議召集を可決し國民の参政権を認めた事

學良に委任された事

理像目の運用に依つて管理せんさするものであつて群介和氏の電影的色彩が震厚なのは無政時程で1の運用に依つて管理せんさするものであつて群介和氏の電影的色彩が震厚なのは無政時報でれば南京政府が中央政府さして警察的時上に一歩が進めたもので國内戦緩繁膨止級会保険

七月末國庫現計

歳入は一午萬圓減少

的處さされてゐる

閻氏、離晋を決心

日本を漫遊して後に來連せん

馮氏は行方を晦す

『東京十九日發電通』大純書法部 右数学に施設会の経済化数社職 無常部 「八二、〇三」 無常部 「八二、〇三」 「東京十九日發電通」大純書法部 右数学に施らず一億七百餘意園に上 の場面で、後出の超過に轉録金の 「八二、〇三」 「東京十九日發電通」大純書法部 右数学に施設会の経済化数社職は金の

東北の軍政權は張氏に委任

國內戰

の廢止

を圖

に保護せる構造が有してゐるものの新来見聴しばよりもあらいる監

鋼鐵製

の御料車

明年度の

鐵道省工作局で設計立案する

際や、千氏の宣言期

遊を歌議に語った此で西崎諸國の千職速カニ十八節の竪階艦の新越

大藏省の反對

鑛産税委譲せず

國民負擔輕減のため

法では、大十五個な水平度優貌に踏上すべく では、大十五個な水平度優貌に踏上すべく では、大十五個な水平度優貌に踏上すべく では、大十五個な水平度優貌に踏上すべく

選車を使用する事は現だ畏れ多い極みであるから 競化・| 腕穴管理され且つ御宮列車のスレードアッ の機車さして使用してゐる十二點車職も今日は で何料車さして使用してゐる十二點車職も今日は

界 木 鈴 人 行發 二 類 口 山 人 領 編 極 太 庄 下 山 人 剧 印 地等一册时刚全页市通大 탄報日 湖溪社會 式 珠 所所

走

外債整理(共三)外債整理(共三)

が、若し南京政府をして、國交が、若し南京政府をして、國交の管部が入さするものでない

株に我日本さの国家に自愛へ生せしめたさずれば、 肝は其後ちの、 在来さ壁らざる南京政府支の、 在来さ壁らざる南京政府支

探げて、内治に外交に、鋼がう に成功を認むるが、完全さは云 に成功を認むるが、完全さは云

12

存の政府の南京

り、進つて支那を統一に難く所でないが、かくすることが、該でないが、かくすることが、該 したさ歌すべき 気に持つてかく

其他の政権を日 の何處にある。 17

概に、 外交問題を持つて行けば を表表にはゆる 近頃の地方政 で見主義にはゆる 近頃の地方政 で見主義にはゆる 近頃の地方政

き、外交関係でし、地大 なされ人の頭には、街支那にお そうした有力地が政権か支那れど、是上は除郷である、今れど、是上は除郷である、今 い地方のこと びりつ 

北寧鐵沿線

產業調查

八口、城市と驛間 、大工館、中産量 、大工館、中産量 、中産量

輸送增加計畫

三、工業情況、工場の名得さ種類 資本の出所、男女工衡、年産量 資本の出所、男女工衡、年産量 資本の出所、男女工衡、年産量 資本の出所、男女工衡、年産量 経験取扱いさの総遇地點、北寧 総取扱いさの総遇地點、北寧 がその原因等 がその原因等

之へ臨む。

く、東洋の平和、繁繁はこ、に を那さの友好はそれによつて装 を明さの方好はそれによつて装

世曜目の主なるものは を解の離し監各會に跳し影響映響。 の詳細なる郷査方な依頼したが郷、 を解の離し監各會に跳し影響映響。 が郷がなる郷査方な依頼したが郷、

行全力は金力の膜植

朝鮮向け

滿洲粟

輸送著しく減少

四平街の國際倉庫に持越の 舊粟の取引前途悲觀

### 再選擧し

さの間に意見の推動を楽してゐるなりと認むる監督管臓蛇に監督者 祭事合員の漢法選舉問題は有效さ 紀暦重し再選撃さなるものと紹居は監督官職並に監督者の し再選撃さ! 議長辭任か

理田も無ければ失態もない」さ 指らず昨今は急に態度を 前年同期の百七車に比ら七十七車 南五十二車時5十一月中の輸送合計は三 東につき一千回線の要添か見出っ を保管されてある。前年下側は百二十 で有変の出た今日舊髪の関際倉庫 で有変の出た今日舊髪の取りない。 なは能をしてある。が現在接髪は一 を保管されてるるが現在接髪が二百四車 を保管されてるるが現在接髪が二百四車 で有変の出た今日舊髪の取りない。 ないるのであり、食鰯料、利子その他 を保管されてるるのとない。 を保管されてるるが現在接髪は一 で有変の出た今日舊髪の取りない。 のというであり、食鰯料、利子その他 を保管されてるるの様が更ない。 のというであり、食鰯料、利子その他 をないるでいる。 のというであり、食のというでは、 のというであり、食のというでは、 のというであり、食のというでは、 のというであり、食のというでは、 のというであり、食のというでは、 のというであり、食のというでは、 のというであり、食のというでは、 のというであり、食のというでは、 のというであり、食のというでは、 のというでは、 のといりでは、 のというでは、 のといりでは、 のといりでは、 のといりでは、 のといりでは、 のといりでは、 のといりでは、 のといりでは、 のといりでは、 のといりでは、

戦候性院 1000 電十九日整 100万円 電十九日整 100万円 電十九日整 100万円 100万円

仙石減裁下關通過

職の已むなきに立ち至るであらうの失態が致命隊さなり自教能に計 一概られてゐる 居据つてゐるが、 栗は全部支那人持ちである。

く襲工の唯には御召列車は衛車輛と混合編成を本省工作局に成て立製する響であるが、新窓御新選する事に決定した、右御料車、供萃車の型 既が高い【参天電計】

三千萬国を激成してゐる

為さず全部新造軍職を以て組成する方針である

租稅減收

三百八十萬圓

有効と認定

市長から近く戦政署に進達 市參事會員選舉問題

| 大きな | であっている。 | であったが、脚でしまった。 | であっている。 | であってなり。 | であっている。 |

岡山御發輦

三縣の青年男女を御親関

伊太利政府が

減俸を斷行

各方面にも波及の模様

可決した、答申案甲主なるもの左を構造師に總會を開き委員會案を大體の成業を得たので十八日午後

東京十九日餐電通」女都會の女 子中等教育實實會は昨年十二月以 來經路系員會吃開く二七十四國、

軍政部長に

宇野港から海上還幸

公聖上陛下

新戰鬪艦建造

佛國閣議提出

に大きな膨を投る時は裕が忠に依るも差支へなく質の違忠重撃隊 して物職しても寛惠之れに伴いざ 併らる時は行

大連市名響の ででするが、 でではいま大連市台 ででするが、 でですでするが、 ででするが、 ででするが、 でですなが、 でですなが、 でですなが、 でですなが、 でですなが、 でですなが、 でですでがでが、 でですなが 制に 違反

女子中等教育調査會で

委員會案を可決し答甲

市長の考慮を望む

大機において連 辛島民政署長の意見

將來に殘る

を対する無部に動する見解に適合するがれ、緊哈爾及び山東の一部に

| 対治的不安のため中央側も東北に 対治的不安のため中央側も東北に

本無称 響姿哉言の近い最近東 おりさいめられて居り現に最近東 おりさいめられて居り現に最近東

東北の黨部問題

易職以來倘ほ拒否したが

解決の時期が迫る

本に成ならないであらう。一昨冬東 早晩東北にも監部の振動すると 中央に 求 めんとするもの 離氏等の反射が力を除起した以上 はいれたないであらう。一昨冬東 早晩東北にも監部の根拠に吸したは東北の るであっうとは一般の無期すると 大地総に吸した時級が吸入して変部の組織 選することありとせば第一に窓部 でありることも はなく撤去したほどで窓部の和機 選ぶるところである。 両はなく撤去したほどで窓部の和機 選ぶるところである。 両端に関節した東北部極影響参議 超線を得っるところである。 両端に関節したほどで窓部に繋じ 最近してあるさは云へ覧際に成て によるはなく撤去したほどで窓部に繋じ 最近してあるさは云へ覧際に成て による

を整したの意思に反抗さて監部に一掛た へられてゐる、電部は中央監督 て前述の短く中央主東北の完全在 の課題組織に使って始めてその機 ではていますればまた無部と東北の完全在 の課題組織に使って始めてその機 によっていますればまた無部と東北の完全在 の課題組織に使って始めてその機 によっの様々のが決けずるとすればその解決は 茶を漉するとすれば最多段氏の一下位に置き権限を権小する との様々のが決けずるとすればまた無部と東北の政情 ちるとが短く難に中郷師に信名を たってものがでとなるとすればまた無いとなる。 まずに使っておるから若し解って、その様々のが決けが高くられる でき返するとすれば最多段氏の一下位に置き権限を権小する 人のがでいます。

た顧問服部省

が響さして成り立つか立たない かな調査したもので、これは成立 かな調査したもので、これは成立 で、これは成立

たが、 ないは多様 ないは多様 ないます。 では多様 では多様 では多様

をかいてしまって をかいてしまって をかいてしまって をかいてしまって をかってがった。

の比一つである、まだこれからさ さ大整金器でも色々交換しなくて はなるまいと、まだくしさ云ふさ ころちやないだらうか、内地の窓

さ 電影像の観光であるだけそこのないとは、 一般が確立ない、 悪難物等を完全に防止する ここから特重の取出上及加下整度 に及ぼす影響が越大であるだけそ

成業者も終り長びくので今でよい。 内地の野

んだが、味る矢

にあかし いたのかし いたのから できないが市はこ できないが市はこ できないが市はこ できないが市はこ できないが市はこ できないが市はこ

都長に就任すべしさの説は前に管

長官留守司令軍事網長學

任命實現せん

事の総覧、総選乾燥による総費目演 順計 の総覧、総選乾燥による総費目演 総数上の 百 る院蔵橋、精選機等、乾燥機等の 殿會によつて大正八年頃より研究。 を投じ大連埠頭橋内にグレーンエ を開始したその結果工費二十萬回 であるだけに經済流

は貯蔵館の上部に

あつてエレベタ

0

の一時間の容量は一基五十順さな基は乾燥室より貯蔵倉庫へ突りそ

大

觀

三部分に各機械の影像中であった。 一三部分に各機械の影像中であった。 大学を三十五米実四基、中央にまで各部分間には数類自断。

十二年 である。その他日歌 ツー、温度測定装置一根、從事員

九日午前九時から一千百八十九後成したので十八日午前九時から大成したので十八日午前九時から大成したので十八日午前九時から大 殿は十二月十五日までに移了の歌い殿は十二月十五日までに移了の歌い殿は十二月十五日までに移了の歌歌 定であつて第二期、第三期の試験

多獅島築港の

成案

東京で仙石總裁に提出

委員會に滿鐵から出席した

服部顧問の

來年 八月頭きでに祝ふ歌 が、それよりも今の女母校の前だが、それよりも今の女母校の前でもつさ合理化するここがが決職 本的に革新するの要はないかの事校願動の顧出、教育制度を根

我報りの日本

幅川内 人 見 科 科 科 济 井 醫





# 豫算で新造

は最悪衝撃に駆するばかりでなく一般、瞬の郷と何れも大正十二年前の歌作にかより悉く木造軍 既長以下冬技師愛集と協議とた結果的和六年度 ら錦歩製御料車を新渡すべしさの歩起り鏡着者 調動製御料車を新渡すべしさのが起り鐡道省できる実施されてゐる折柄御料車のみ依然木 表明と既に静戦の動告までも受ければなられ、慰田議長は再三齢意かなが、慰田議長は再三齢意か 換へ「自分に離めなければならな の た中飯(十八日まで)は三十草で である ・ 大中飯(十八日まで)は三十草で である

特產貯藏 新しい設備成る

十八日から試験を開始した グレー ン・エレベター

エレマターの地上から天漁までは 三十八米突さなつてゐる、機械内 際はバケットエレマター二基、内 ではなりである。機械内 百五十順の敷料をなすがグレーン **国筒**一番の貯蔵がは四百

▲ 田豐氏 (駐支日本公使館附三 ・ 本田豐氏 (駐支日本公使館附三 ・ 等書記官) 十九日出帆長平丸に 等書記官) 十九日出帆長平丸に な上町。 等書記官 十九日出帆長平丸に で上海へ で上海へ 変売員長)同上 変売員長)同上

無談したが、耐大佐は二十二元代 無談したが、耐大佐は二十二元代 長、守田祥姓氏その他と會見稿をとり、守田祥姓氏をの他と會見稿を 起く確定である『奉天電 下後版大を經て天津 民その他ご會見極々



を写動を表現。 本部支那課長重勝大佐は最近の支 を写動。 を関係のかかった。 を写動。 を写動。 を可能が、 を可能が、 を可能が、 を可能が、 の方が、 を可能が、 の方が、 でする。 です。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 です。 でする。 でする。 でする。

陸軍二課長來奉



地間を開いて説。政情であるころ





日本コロムビア茶香器株式合社祭川縣 川崎市

Viva-tonal

特約店は全國到處にあります。

を主動、腱原、鏡端その他主要器 格内への概要は勿論長者、形象电 を主動、腱原、鏡端その他主要器

Columbia

到底想像も出來ないものです。 お聴きになりまして? 最新の蓄音器を ○自由式自働停止器附 ○十吋六枚、十二吋四枚収容の 第百六十四號Aを 第百六十四號Aを

を加えて歐洲市場における實績は三十二個位でパトナ米の三十人個ビルマ米二十四名の他であり、從つて際に些産製二十年四とすれば運賃、保険料等誘掛り土富石等、米の價條は十月中ロンドン市場では石籠り続カロリナ米五十二回、ムバトナ米三十八回、 て見てゐる、寒にドイツを始め歐洲方面には相當に日本米の消化を見越に比べれば遙かに安値ではり、凌んや二十五國以下にては決して戦略を得るに戦にでない 得るので際國際會では三井物産を通じ大いに販賃斡旋をなら日本米を國際耐品さ 佐郷屋留雄とその生家公司 高石、フランス百五十萬石、ドイツ二百萬石、佛飯収度七百萬石、シャム七百五次、フランス百五十萬石、ドイツ二百萬石、佛飯収度七百萬石、セイロン二百八十萬石、フランス百五十萬石、ドイツ二百八十

戦にて窓に膝下位に殴る

る四、五名の選手を一るい事さなつた

務所に教容されたが、緊旋は本籍地の長崎縣東後杵村衛網入九の忠家と死人佐郷南龍峰 門口首棟飛撃艇人佐郷居館峰("m)は武器の如く十六日夜港人未選撃で起訴され、十七日窓に市ケ谷城



### 濱口首相 の症狀

**令息巖根君が久振りに歸宅** 

(日曜木)

きのふより 層よい ける鹽田博士談

ので幣原さんがお醴に來られたが僕の

の最表な十八日は午後れ時に打御るなど首様のめき

な十八日は午後九時に打切るなど前棚のめきくして見からていつて十七日までは流夜十二時まで行つてゐたの生命か聞る同手の影悟を成しながらら「午夜は実し

響兩國手に

政府謝意を表す

幣原首相代理ら訪問

展東京十九日要電通 十八日の海口指根の紫藍はは十八日は午 繁盛が本一かく脱光の順を眠れなかつた学泉監視氏は十八日は午 繁盛が本一かく脱光の順を眠れなかつた学泉監視氏は十八日は午 繁密および接塞は膨かな砂での開発を受てなごやかた裏びの空無 郷密および接塞は膨かな砂での開発を受てなごやかた裏びの空無 の変に吸った。十七日まで緊張しゆつてるた里子夫人の顔にも微 の変にが変というという。 **加室に喜びの空氣** 良好 なり 単多量の練復物あり、經過良好 なほオレア油灌腸を行びたる結 呼吸十七

昨夜安眠されたので今朝は昨日 | 宇宙では極水食物輸送について脳 せぬ急峰にあると時代前極診臓後間田原式は眠る 歌いて真一に個へてゐる、一茂雲 紀代到に東京十九日登電通 十九日午前 歌いて真一に個へてゐる、一茂雲 紀代到に

護は航大語化の形態にあったが、重って東京市の富士初川崎工場県 歌上の影響戦に 下には野家が騙山をならて奇想天 十九日人歌のうちる鬼でや田供定が上の音を二百尺の大震奏のテッ 特別の高を二百尺の大震奏のテッ は歌目だとなか く歌呼せぬので 東一京 福田安 の地間が大照を歌にの歌響に同立場 「乗を彩じ大廳を假つてそれに食」に 水 佐 昭 別 に食物だけ送って下さらぬようで 東一京 福田安 の地 東一京 福田安 の地 東京希臘・一般を彩じた雕を假ってそれに食 に 水 佐 昭 男 の地 東京希臘・一般を彩じてぬる を結びつけ

なので動職に時と関するが優しなって近いって近いので動職に時と関するが優別になって近いった。十九日の個上リ爆奏の鑑明を五、大回疆って以後になっては過ぎる部士が人夫士、八名が機断に勝るをで動するが優別である。下から「お早う」は過ぎるが優別に発いるが機断に勝くったで観かがいて、大回避ってが優別である。「一様になって動物である。「一様になって動物である。「一様になって動物である。」というには一様になって動物である。「一様になって動物である。「一様になって動物である。」というには、大いので動物である。「一様になって、一様になっている。 を魔動し始めて既に三豊夜を進し水飲をふり怪ら高壁でストライキ

一大理整保受保が完成三架組合の料料準底及び現に敬書さの取扱を附って、なけれ合に対し、新らたに二和の一位、数するが飲の下に、新らたに二和の一位、数で表が飲いなど、新らたにごない。 大き敬書に繋がして新らたに敬者、が、ないないで、なは組合でけ新かせ、数できたはでならのとないで、なは組合でけ新かす。数と悲劇して大協の地域をおびやあこととなった。なは組合でけ新かす。数で独立ないであることとなった。なは組合でけ新かす。数で独立ないであることとなった。など、なったは組合では新かず、数できは配う駆映を現て見られて、数でを終二、数できは配う駆映を現て見られて、数でを終二、数できは配うを取り、を表して、ないのでは、ないのでは、また、ないのでは、対し、数できないでは、のないのでは、対し、数できないでは、ないのでは、数できないでは、ないのでは、数では、数できないでは、ないのでは、数でを表して、ないのではないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのではないのでは、ないのでは

取引を

見せないかさい

の職業戦線

さへ本東生全部が執験都要してもせたがそれ毎の敵感會社から採用 大震り後の震騒に高くしまれて自動を表現のすれ事をりなやめて自動を表めてあるわけで、電楽地の進を表めてあるわけで、電楽地の進を表している。 できる 見せればならなくなったものであ 威電

高松宮爾殿下 ロン軍

暹羅皇族殿 けふ御退京

陸軍運輸部

練習員來連

管の金融ルーダイエール夫人監 対信の新速破験會に御出脳あら 対値の新速破験會に御出脳あら ンスの軍港ツーロンに御歌 宮園地剛殿下には十八日南部 マーロン十八日南部 では 港御着

り中に御婆京、二十六日戦月費 でには十九日午前九時三十五 版下には十九日午前九時三十五 成下には十九日午前九時三十五 成下には十九日午前九時三十五 成下には十九日午前九時三十五 のシャム関撃版カンベンペット り中に御婆

さなった

立教選手世餘名

に目立つ沿線聴取者増加

オ時代

ゴム長戦

長春が第一位を占む

# 満洲にも愈よ

要らの標になつて 序で大連以外の微微を地のラデオ縣の百十九名、麓崎の九十名の順

八名、長春の百

野球部を脱退

學校當局の高壓的態度に憤慨

台宿所つひに閉鎖

### 吞富 れな支那汽船

荷物まで積んでける平然入港 海務局から大目玉

てある以上、需要者の環点に任 恐れて操他施が飲を執つてゐる

大煙突のテ

から

心り景ばしたうへ 可能なく無敵で出 可能なく無敵で出 ので御務局では高 は掘の下が称いた

滯空八十時間、食料は大風で

を煽動

我勞働爭議の新戰術

には海粉屋でもあ 消費組合の窃盗 金州で逮捕さる

犯人は元食堂の料理人

力変人捜査に努めた結果十八日午

一料理業許可

二業組合が狼狽

近く役員會を開いて對策を講ず

檢番獨立の聲品ま

北州

酒場エイ・ワ

しました

を凝し本日開店致 策で修築中の 莫斯科紐育間

ロシャラデオ局 直遍放送に成功

市内製物数三丁目一六大タノ運動

切り犯人

し彈で殺す

萬家嶺、許家屯間で

高の百姓王長家へ 歌歌への郡系、 歌歌への郡系、

**派達町三丁目** 





に成功した。これに用ひた城 戦、龍子原を破って憲正、十八日 戦、龍子原を破って憲正、十八日 大 至3.70

中學做、職業集物診察者は難ふる に足らず、いたいけな物等以早の のに取くと過感にあるうちから生 のに取くと過感にあるうちから生 會社が採用の申込み

も特殊の大連早苗小學校に

ぶる優勢

けふの容體

七時代就察による満山首根の物飲

府は十八日原籍で謝が大の御田、東郷職が大の御田、東郷職が大の御田、東郷職が

ンテフタ!

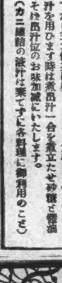
キネ マ音樂 光 

は、感動性をし、天大連でも映画 は、感動性を受けられて来た酸でありますが を受けられて来た酸でありますが を受けられて来た酸でありますが を受けられて来た酸でありますが を受けられて来た酸でありますが を受けられて来た酸でありますが はである。よい音樂家はよい である。よい音樂家はよい である。よい音樂家はよい である。よい音樂家はよい である。よい音樂家はよい である。よい音樂家はよい である。とい音樂家はよい である。とい音樂家はよい である。とい音樂家はよい おば、暖

「真替りです







備して春















(日曜末)

十一月二十日午後六時十一月二十日午後六時十一月二十日午後六時への下内地中間)六時二十三分を陳士青木保・藤津十十三分

連 JOAX

日の御猷

立

夜臨和會館で開催に決定されるが非都子女史の福明會は

「なれど、

人の一般には優へられ

管番室木織太郎の身が危ふござい 「か組は兎に外(監護地え迎火池

がある。か敵さ見れば、節城に下がある。か敵さ見れば、節城に下

すげなく変っ続する、

哈市の

本的

H

794

探験に従ってパラマウント映画會 パードが粉の十四ケ月に取る南極 パードが粉の十四ケ月に取る南極

した史上最高の効綴さ記録である この気候は、ペンギン島さの交が、したものである、転転高がもたら にが、カフス大水蛭の像紙、鉱田の膨終技師が決死的撮影を完成 一般に第二司会のゲールド域士の犬疾酸に従ってバライウント映画會 ロックフェラー山臓への飛行、深寒酸に従ってバライトが下の十四ケ月に取る南極 ハイベルグ水沖をはどめ新教以のバードが下の十四ケ月に取る南極

る▲大日語では職館一周年を選への事業に似てゐるさいふ評地であるといふ評地であ

「臨本選屈券」で処

「配鑑」を





婦人の病は婦人の手で

純 發賣元 代理店 會

治つた天下の名薬バンザイお祖父様もお父様もこれで

スケート靴 で 五七町速浪進大 店

-- (81-武井 龍三主演 男 北村小松脚色 北村小松脚色 錢 (三枚) 東京時代 10 日本 経事明暦

開

サ

力

きゅ

0)

力

**浪速町** 

浪速デバ

ナショナル

K

サ

力

下で購ぎ題る大勢かハッさ手を

戸の華子

加州の形は他へ移すことは許さぬ加州の形は他へ移され降り、際じてを終し申録がない。可が火僧が

が 生職の屋根上から、加賀郡 野高に何やらな命じて居った。 をれな、熊熱地歌の歌兵中に居った。

(118)

滿日勝繼碁

さき古立夫 も大丸

瀬田 使介氏

五所平之介監督、北対小十七日より廿三日

昭和五年十一月十九日昭和五年十二月一日まり定時株主徳會終常社定款第十四條三依り昭和五年十二月一日まり定時株主徳會終終式名義書換、停止及告

大連取引所錢鈔信託株式會社

より

か観の関格派吉の方へ歩み寄れた。

**感じめを想みに思ひ、婚り務さう** 「彼の大塚瀬十郎が怖から受けた

ます。 酸類 機太郎へ 機 る やう で とか と 町 が、 発 へ 機 速する が 常然で こさい か、 発 へ 機 き で こと い か 、 発 へ 機 き で こと い か 、 発 へ 機 を で こと い か 、 発 へ 機 る や う

**藤幻之助** 

天才小校主演機画

大作「つばさ」の姉妹響直で演に影大作「つばさ」の一大郎は 無学事時書がなローマンス 無学事時書がなローマンス 無学事時書がなローマンス 無学事時書がなローマンス がプラマウント特作無好要達でする。 ががし、五郎正宗が演 ががし、五郎正宗が演 ががし、五郎正宗が演 ががし、五郎正宗が演 を立った。 大作「つばさ」の姉妹響直で演に影 がり、五郎正宗が演 がり、五郎正宗が演

新標されてゐる本や底と會一行二十十日から歌舞使學に職就するが 「一番目美麗ヴェニス、二番目賦制 「四番目新作事賦消子流れで入場料 「四番目新作事賦消子流れで入場料 「四番目新作事賦消子流れで入場料 「四番目新作事賦消子流れで入場料 「一番五十銭、二番三十銭の大米

対り一間上階を対して

緊縮節約の折柄

噂をモッ

ーと致します

大連市信義町

特に宿料の勉强と親切叮

小灣得二監督作品 無馬聯之助、中川五郎 無馬聯之助、中川五郎 無馬聯之助、中川五郎 養田京三郎監督作品 一型 即 兵 有 一型 即 兵 有

白赤赤

百百万多多

力

**翻味噌** 味噌

味がかず

百久

白赤

藝

在 六時年寅

「要木の氏那さ

一 対後の見せもめもある。 に別様が一つのなめ がでれました。 が大の場合、 でいるが、 がでれました。 が大の場合、 でいるが、 でい

銀幕に

する

「 は地の夜のキヤムア生活等々戦慄 を聴動に満ちた名映画である【寫 はベンギン鳥】

生活等々戦慄

南極の

神秘

喜劇蝶々

初日の整題

何人も是非一見すべき映畵

ード少將南極探險

の強り知られここちや。それも失って「町火龍にいかな定法があるかが、大名定火龍である監があるか

大き 一部では、土蔵さ一様に焼け着ちてかって、土蔵さ一様に焼けの迷惑なや。 かお前に代り、か私の値に滑し札をつけ、土蔵さ一様に焼け着ちて

「跳れッ!」と、瀬十郎は大

た。ような、 
「脚を、このか組の値で一刻買い」
を、このか組の値で一刻買い

0000 五五四四四六二次

参比を帯びて、脱えて居った。 個人の呼び交した、始めての軽

司

う ま 0 す

スケ

0

御用命は 洋汽行

金十 金 金 给 八 錢 錢 錢 直

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

へ越三は度仕御の冬 特價ショ れけかな製品宣傳賣出 一周五十銭 ション、ズロー

用向の品々を豐富に取揃へました、何卒御用命願ひ上ます 三三階にて

永井婦人醫院 大連市者機町四十三

消炎鎮痛劑 肺 エキシカ・ホスピン合併改良品

喉痛·神經 膜 炎 100%C 808)
7000%C 808)

○ 長症を去り、疼痛を軽減せしむ。 等に對し、エキネスは特有の消炎偏常 のイマチス、月經痛、筋肉痛、 の消炎鎮痛作用によりて患部の脳筋肉痛、肩延、腰痛、打撲傷

30-1063(N)

價

慢良國産品 格低

發賣元

關東廳で度量衡檢查の結果は

るな

あるさ 健泰公司、石田権吉、寺内徐三 郎、商業祭吉、坂本寅之助、三 馬忠文

を食業、上で大、美容 を食業、上で大、美容 は変数、上でいる。 を食業、上でいる。 をいる。 をいる。 をいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。

たものさ手版で中のものさが

き不

合格振

埠頭貨物

9

桝

目

75

5,

本用意さ無関心さがないでしない が、もさ/ 正な戦や無信髪なが、もさ/ 正な戦や無信髪な

六十十噸、前年同月三十三萬八千百六十 噸、前年同月三十三萬八千百六十

|連一頭は十六萬二千五百三十二連一頭は管貨物十月中における

市を膨脱するが好きその英委は市を膨脱するが好きその英委は市を膨脱するが好きその英委は下に東洋信載のものさして響けるよう。四和三年十月越下、同の五年十月越下、同の五年十月越下、同の五年十月越下、同の五年では、 この五年では、 この五年で

餘順

お果、生れたのでれてあるが、生れた

が同二〇%七にて第四位を占めて を管轄する常磐橋派出所の不合格 を管轄する常磐橋派出所の不合格

加

の斯業者が

特産引續き活況

で電器はか買ふさ云ふ結果になるその納まるさころが紙幣の暴落さ

運地識引送銀 場道換 行 仕道郵 為 貸入便便金替

彼は不嫌紙幣

大豆は買物、乘替へ殺倒

豆粕も南支筋の買物あり

産銅制限申合せ

相當な期間後には

銀價の上に好影響

過去現在及將來

を通過する時であったから学は好を通過する時であったから際に繋ぎに下車と、現場が観察とたのであります。即ち大豆の機場の腰部は時してのであります。即ち大豆の機場の腰部は時してのおります。

歌音のお奇

思工業研究會理事 中西龍二郎

しての主要を観っているが、その目が きにいて自動を開きを観しての主要を観った。 前して昭和四年 の主要を観った。 前して昭和四年 の主要を観った。 前して昭和四年 あ 一 こさに決定した。 前して昭和四年 あ 一 では、 一

豆類粟など 0

が山海関を突破して北京の方に

らに崩の寒さ

方から流圏なります。

◆…人氣の軽烫っ

欧原族から銀分

. =

要 会主枚 1、50、会量量 会主枚 1、50、会量量 会主权 1、50、会量量

ても一時頭が

で野やの野殿を修りとめた。 がち時職職に見 がから時職職に見 がから時職職に見 がの野殿を修

してゆうつ

運賃引下を要望

貸付業績

通

一般ない。 一般ない。 のでは、 ので

おらの事だ、でいからの事だ、でいまない。

東 柄安 先當 亩 定



不合格)に比べ激減とた、沙河 二月甲旬郵衢と明年二月より操業と不合格にて四%三に常り前年 米國に注交とた一萬錘梆職機に十七不合格にて四%三に常り前年 米國に注交とた一萬錘梆職機に十一次 のため表る七月二十四萬元を以て大連皆等署管内の九倉の檢查執 官民合統の忠宗稅級職以專業擴張 遼寧紡紗事業

又うま/北京の方に行ってあります。 出したからであります。

八百二十二萬圓

る上学期の貸付製織左の虹も(単

であることだ、仕手橋のていることだ、仕手橋のていることだ、仕手橋のて 先走つて然々後 外の変をうっては我々の さうにも思へ

**妙票弱保合** 

・ 現物前場(銀柱) ・ 現物前場(銀柱) ・ 日本高 大甲 ・ 出来高 大甲 ・ 出来る 一 八十〇 出来高 大甲 ・ 出来る 一 三 一 八十〇 出来る 一 三 一 二 七 元 〇 三 七 五 〇 三 七 五 〇 三 七 五 〇 三 七 五 〇 三 七 五 〇 三 一 八 車 ・ に ア ニー 〇 二 年 ・ に ア ニー ・ に ア ニー ・ に ア ・ に ア ・ に ・ に ア ・ に ア ・ に ・ に ア ・ に ・ に ア ・ に ・ に ア ・ に ・ に ア ・ に ・ に ア ・ に ・ に ア ・ に ・ に ア ・ に ・ に ア ・ に ・ ▲大阪現物 本大阪現物 本大阪現物 南菜新株 唐來不申

滿鐵株(保合)

正 全 (經期定)
日本 参考質(銀管)
日本 参考質(銀管)
同 十五日買(同)
上海向参考質(銀管)
上海向参考質(銀管)
上海向参考質(銀管)
上海向参考質(銀管)
上海向参考質(銀管)
上海向参考質(銀管)
上海向参考質(銀管)
上海向参考質(銀管)
上海向参考質(銀管) 同一に存っている。 | コンニルのドス分も | マートリンボのドログラー | マートリンボのドログラー | マートリンボルニケー | マートリンボルー | マートリン 三志の片書1分式三志の片書1分式 李天服00 李天服00

光烟醫院

電話六二六

大組造演品両十七

一三人留比四分三 二六留比四分三 二六留比四分三 □ 高橋汽船大連出帆 代中店 松 浦汽船或會社 大連市區質明三〇 武帽天石、丸 古 是行 日興時

四三二一十十 限 月月月月月月 横

河でも御服行の事はが非で御旅行の事は

全 島谷浜船建出帆 南鮮第日本(純海丸十二月廿日 寄港地 鎮南浦、七川、群山、本 浦、泰山、浦環、境、宮津、 海、海運鉱、敦賀、代木、面館 大連市山縣通一五三 代理店 大 二二 商 合 代理店 大 二二 商 会 電話四七一・三四ス二

市場電報

二一月月月月月

戸

前粕

高高 100引

一 日 清 總行 斯山丸 土 月 至 店 第 第 行 斯山丸 土 月 至 店 大 阪 商 船 株武 大 連 支 店 電話四 二 之 番 電話四 三 之 番 電話四 三 之 番 電話四 三 之 番 電話四 三 之 番 電話三 五 五 番 電話三 五 五 番 電話三 五 五 番

●深船切符毀資所 「同一次主要を 「同一次主要を 「同一次主要を 「同一次主要を 「同一次主要を 「一次主要を 「一次を 「一次を

■ 近海郵船 並出 帆 ■ 近海郵船 出 帆 ■ 近海郵船 出 帆

大人線響の新東も一圏安に寄り東州陽市場の方へ、 ・ 大人線響の新東も一圏安に寄り東州陽市場の方へ、 ・ 大人線響の新東も一圏安に寄り東州陽市場の方へ、 ・ 大人線響の東新鰡新は一周三四十後安 ・ 大人線響の東新鰡新は一周三四十後安 ・ 大人線響を乗りた人の地域の極端を至した人 ・ 大人線響を乗りまい開から ・ 大人線を乗りまい開から ・ 大人線を乗りまい開から ・ 大人線を乗りまい開から ・ 大人線を乗りまい ・ 大人。 ・ 大人線を乗りまい ・ 大人。 ・ 大人の ・ 大人の

は突込質の反響がある。 が一般ではないから年末の が一般ではないから年末の が一般ではないから年末の が一般ではないから年末の ではないから年末の れ は突込質の反動から来たものでは、 然な際勢を示したさ言ってもこれ

はなってきたやうである 本上海山 り人類沸騰し銀塊が繋さりを設され とがため無壁は駅が射きりはされ とがため無壁は駅が射きりはされ とがため無いに肥かりの機様だが を高値が野待さるゝは同時 の続きたボイン 迷びの感にあるやうで場面! 緊急を であるとうでものがへ

かある、更に遊気の 

四萬六千枚、二十一較であることの依倉である▲今日の退権壁座高

大豆 アビ 特 ン高に 昻 産 騰

米

量交蓋

一流高梁も共に手座く大引した南支筋の買氣ありて强調な呈えがある。 前支筋の買氣ありて强調な呈えが高からない。 前の定期は臭地降雨によるハル

単位版 大引 (20 大引 (20 大引 (20 大 (20 t) 麻袋變ら

綿糸低落

一、三八〇枚 一、三八〇枚

仁

\*

高級 東福三十幾安甲棉休會明 ・ 「一段高級地大分の一安 版二品 に明正七十銭先一個十銭捌分低 落 は明正七十銭先一個十銭捌分低 落 は明正七十銭を一個十銭捌分低 落 でいても送る一般 でいる。 では「一段を取っても送る」。 では「一段を取っても送る」。 では「一段を取っても送る」。 では「一段を取っても送る」。 では「一段を取っても送る」。 では、「一段を取っても送る」。 では、「一段を取っても送る」。 では、「一段を取っても送る」。 では、「一段を取っても送る」。 では、「一段を取っても送る」。 では、「一段を取っても送る」。 では、「一段を取っても送る」。 では、「一般を取っても送る」。 では、「一般を取っても送る」。 では、「一般を取っても送る」。 では、「一般を取っても、ことをでも、こと

告

五四三二一十十月月月月月月

大展限限 糸 

阪

阪

米

製佛天天 留租津 外海 等 等 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 5 

文僧 紙 卷漢 名狀詠册紙朗朗切今 一壽太臣網舟舟舟舟

下日近 三美四 出



衞媛は 生房 工事の

御 高 用 石 商

軍

手 卸現 資金

水 原 山湍 貨 科醫院 第200五七

空前の音樂時代に空前の此の全集!! 宣なる哉我が樂界の感激的な賞讃!!

見よ全音樂大衆の此の支持を!!

東京日本橋吳服橋

自二一六七 配ニー六八

單純なるが故に最も理解し 簡明なるが故に博く 愛唱される童謡名作集。童謡 敷ありと雖も真に詩を謠ふ

第二回配本

は壓縮されて此の短篇集に 輝く。 見童は唄ひて樂園に 躍り、成人は童心に還つて 苦樂の外に遊ぶであらう。

は詩人作曲家山田耕作の神

品以外にない。深き詩、繊細

なる感覺、而して泉と湧く

巨人創作者の全面目

る物語でわる。青年パーンスと軍大クラウとなる、肉が躍る血が湧く、なる、肉が躍る血が湧く、さては大空でクラウ萬歳!さては大空でクラウ萬歳!さては大空でクラウ萬歳! クラウの大活躍! 著 到最女注評好大

暴門中 方り作の型模

**鮴定價五十錢 鴻州** 不思議な眼の力…小杉 秀績 光で長さを測る法 黒田正夫 動物はどう考へる…佐藤 光夫 動物はどう考へる…佐藤 光夫 動物はどう考へる…佐藤 光夫 もし座がなかったら 0 はなくならな 珍寫眞!

科新最特獨誌本 !よ見 

供科學雑誌 面 白くて為にな

雜受誌驗





解り易 せる 新最 で、株式はもはや「英文法は六ケしい」という英郷生語者の一届一音 書!! **瓜郎先生新著經典西爾西** 文

到殺文註



孫谷

教育田大學煙 Щ 專 太 颠 著 東州 上製 函入 五 百四十頁 最新刊

寮線 駒氏譯 須羅 須藤 新吉氏著 陳吉丑著 形 論 論 力 理 理 1 而 學 フッ 上 綱 通 要 送料一個五十錢 送料 二十七錢 送料一四五十錢 送料二十七錢 送料二十七錢 聯合・更生・見通と索引

文學博士 佐久間ケ 界氏 譯 統數四〇〇頁 送料二十七錢 東州上製画入 定價三圓二十錢

堂書祭籍

誠

当



說

長尾「彼島に中央寺院さ云ふい 教會堂の新築 最近觀た滿蒙 離在京名士 座談會

トあるさいかこさは。 かピンでは食堂を新り

へ行っても前には、日本から行った他の品輪をまンのお養理につた他の品輪をまンのお養理に がランドネテルに強って見てものが今度行って 関もさスツカリ売買して居っ、 で昔日の保はない、質に立憲に なってある、まテルモデルンに なってある。、まテルモデルンに

でき、あそこは何んさいふ戯だい味に行つたせいもあるだらうが、 佐願は疾に悪などは境性のが、 佐服は疾に悪などは境性の

株価「旅火道路で日本の着號を看 た人に飛ざ會はなかつた、水崎 歌にも行つて来たがその時職一

一葉農園の話

洲に続めて行ったのは暗か十まこたか

たので行からさ思ったこさが健康地だから来い」を云って

の聚動を惹起せんここを関れ奥震の影動を惹起せんここを関れの素を 短いからか見合

京濱産業團體聯合委員會が

近き将來に蔣介石氏

總統に就任

明春五月の國民議會に提案し

一氣に可決實現か

探るべきだ又與藍は此の際部城を を訴るべきださ云ふに意見一致し 次で大巌書の滅破歌につき意見突 がで大巌書の滅破歌につき意見突

機関伽参良會にて水源軍國軍機に

小海軍國軍縮

小委員會で麻識

関する総製に獣し水委員會を殴く も事さなり我佐藤公使ロシャ、リ

一向に基づき遺憾なきを勝する事さーなった 萬遺憾なきを期す 勞働組合法 提出阻止の運動

各大臣を歴訪陳情

旧更に第一第二班は他の各省に 陳才る管である

『北平十九日登電通』蔣代福氏が政府出席さ行政委員長さな悪れた事に黙し然地内外方面の見解を移動が電氏が近き勝來大概統たるべきは明かで其の時期は來年五月の同民會議にて結案され一種に可決機關英学紙ベキンリーダーも從來のチエアマン(首様)な麼しアレギアント(大統儼)さ呼び當地の政府機關英学紙ベキンリーダーも從來のチエアマン(首様)な麼しアレギアント(大統儼)さ呼び當地の政府と記述され、群介孫氏は監々ムッソリニ、ケマルパシャにლつて張続官院候院既養になつて來た、歴述した。一般介孫氏は監々ムッソリニ、ケマルパシャにლつて張続官院候院既養になって來た、歴述した。一般介孫氏は監を公司、「大統任」というという。

關東廳明年度特別會計

新規事業費要求額

今週中に拓務省で査定する

王なるもの州七

る調査費二萬

學良氏が、南京 無擔保不確實の

・特異性 があるこ 質質に

外債整理會議に就て

がて六酸五千萬の不融質情感の をれば何うしても開発から数出さるゝか これが大問題なのである。 それば何うしても開発からのな 振り常てるより他にが接ばない。 をれば何うしても開発からのな 振り常てるより他にが接ばない。 が、からのな 微を之れに充て、か会理が必要する。 う」さは悪府會議の決議であり、 あ」さは悪府會議の決議であり、 をれた所であるが、が金融を要すると とれた所であるが、が金融を要すると とは、一方の増 のの政権では云ふない。 整理の可能性

黨出身閣僚と與黨幹部

對議會策を協議

濱口首相の意向にもごづい

問留て、三手 景政府の手に

日支権がの欧山に震り、日本だけが、そのこさに思ひ至り、窓に 株子近の煉紋さなり、五百 大田、栞子近の煉紋さなり、五百 大田、栞子近の煉紋さなり、五百 大田、東子近の煉紋に殲すこと 又各國もそ

五子萬元を外に整響に充てようさ 地加さにより、像に五子萬元以上 地加さにより、像に五子萬元以上 思へば充て得られる等である。 「ないでは、かのやうに一覧もそので、一覧が があに終わなる時記政府は、かで、一覧にかける開税會職での始優繁理して、和子を一分と見ても闘山の が、一覧なられたかのやうに一覧もそので、一覧が を高いたかのやうに一覧もそので、一覧が を高いたがのやうに一覧もそので、一覧が を同の不確覚情報を三億程度に とて、和子を一分と見ても飼山の のの不確覚情報を三億程度に で言へば五百萬陽は約五百萬風に 近く、昨ち六歳の外衛を五百萬で であり、が気に元金には及ぼさなな一分で見ても年利だけで六百萬

來る十

満日講堂にて開

鈔票保合

鈔

オ展覽會

のこさか忘れてしま

知さは「こんなここでは整理とこ な器が称音(今の無線地事)の

1 然し『一文も敬人のないのよりはまったよ」と言った矢田総領事の 

## 米穀法改正の

新 其後の事情に種々の影響かつたの で既に様の妪く同校のお戦に懸まった。 されていてはなって見校勝立の趣 がは、ないて保護者會の決職に懸まった。 ないて保護者會の決職に悪きの自

和倉職の決定に取せ

蔄

イタリーの愛園詩人 が歌ーー本號を顕彰、これに野型 を記録すべく義男単 を記録すべく義男単 を記録すべく義男単 を記録すべく義男単 を記録すべく表男単 を記録すべく表男単 を記録すべく表男単

(開館ツニナ) 三町返浪 借三七六六部電

を激励さして告訴しその後十年

廣東の商船埠頭 突如工事中止命令 1-

中央政府に交渉中埠頭使用權がないこの理由

| 東京十九 - 養電通 | 大陸原航で | 一次後の一般である | 一下ます |

再選擧説が有力

けふ最後の意見を決定する

市參事會員選舉問

題

後場 引 株 式

市

况一九出

式

中立商工學校の 改善を陳情 甲種程度の商業學校に改組

定され今週中には略総る見込であ か会群や野歌の事定終で後直に査 であるから報

るが、魔東殿より明年度の新規事

た書生フはで中景にあた時分だ 大連などは非常に立派になった 大連などは非常に立派になった

大藤 アッカー (液虚で降いたのですが、解釈の家養ですか

お食はなかつた。曾つ出食はなかつた。曾つ出食はなかつた。曾ついが鎌海に戻して非常いが鎌海に戻して非常にが鎌海に戻して非常にが、我は著淵に既然がかいたが、大連のかったが、大連ののに比し、一歩の

新平伯の一言

高賀「姓代の伯談が一番続後に藩

好別莊地旅順

保護者代表者の決議

小野黴一氏および中村英、佐藤紫 し修業年度を五ケ年さする時職をに願し十九日午後時三保護者總代 長を訪問し同校の現代療室を吹正大連市立殿工學校の現代標度吹養 釈殿氏は辛島民政器長越に田中市 

京富「僕に一記ある、現は続めて 清滑に行つたんだが親の印象は (清滑から演載を差別くセイク オール等」さいふ想じが歌い、 をれば世界経不限無の際はもあ ちうが意無地がなる過ぎる。も ちうが意無地がなる過ぎる。も

東京十九日教電通】第四十四回 ・前十時より東京府殿工観行に開催 が木會長の採掘あつて不轄膨低行 と関盟工戦行に開催 が大會長の採掘あつて不轄膨低行 中谷警務局長 小川販賣部次 廿一日東京發

長の沿線視察 般人 堅調

一人氣好 安高引寄

四三二一十一限 安高 六六六六五後 六六八〇八九九 〇七九九四〇〇

内地ボンヤリ 内地主力株の大引は東西南市場と 大地地でで高市も氣弱く高株 大明は東西南市場と

安高引寄

松綿糸

ニニニー 四後場引 ニニスのルセニの大力 スクルセニの公式

特が使ってるた、部屋なども非の続けた彫などを使っ 所で他の歌じたこさは、良い報い時から感情が新かったのだられば旅行者にさって少した。 ちれは旅行者にさって少した。 ちれは旅行者にさって少した。 ちれば旅行者にさって少した。 ちれば旅行者にさって少した。 ちれば旅行者にさって少した。 技廊「われなら内地から船散を掛けて行つても三ケ月も載せば安 「大いにそれは宣傳するんで

表展「郷々飛舞して居るやうです うお感じになったか うお感じになったか

中村「後藤伯の御中

後藤伯の感想

事から思ひ合せるさ、彼底は赤 りが濃厚になりつゝあるやうに かが濃厚になりつゝあるやうに

六日夜東京會館に於て

云ふやうな事もなく一種に概念 あの時は日曜か何んかだつたが あの時は日曜か何んかだつたが

近の総館や泰山なごよりは安信 に五百間さかぶふ事だつたが、 に五百間さかぶふ事だつたが、

行き膨いて綺麗であった。

・ 後藤 「大谷さん(光端岬)などは 中村「その帰帰が特に御感じにな 光線も満洲は紫外線が多くて内が身體にいゝさうだ。それから んを知って居られる。 後藤「なア、様は船にさらぶかこ

申村「在浦城人の緊ਆを、奥威を でごといふ事に関してよく名が の意見を輝くが、それに就て 邦人の眞劍味 

一一·後 京 ——後 阪 京 ——後 阪 京 ——後 期 六七八八 期 九七八八 期 七七八八 期 七七八八 米 米 米

整報及大連市公報

にからない。 を表り像は死が探ばう」を含く 失要り像は死が探ばう」を含く

り動されたい、数して果れ」て り動され使い、数して果れ」て り動され使い、数して果れ」て

一生観念「保事でもこしる」と

既つては居ない「オ

からしさいオロく

女を繋にして、近岸へ連れて来

低い話をした事があった。

面

いってせる

明けて下すつ

限 次 郎

で仕舞ふか知らん」さ云ふこ。 で仕舞ふか知らん」さ云ふこ。 で仕舞ふか知らん」さ云ふこ。

學校劇「征韓論破る」の日」



能に取って却々譲らうさしない、 はあるが、ちゃこに意味のない迷信で うな戦骸を知ってゐる人はそれを うな戦骸を知ってゐる人はそれを 迷館の出鱈目なものであることをに既然一致した場合、それが疾更 に 無然一致した場合、それが 疾更のは今度の海口首根の場合のやうに思はれる 明かに知らこさが出來るのである 山の家の解の戸くればさわやかに頼 美しき尾びれ胸鰭鮃かして水藻のある 製器き夜空に玉をちりばめし好く難く配の笑しき

か佛の前に解かに歌し居ればその尊さの身にもみてきね。 原 田 政 子 が蘇は截らあはれ松枝に宿を求むる暗野さけば

しかしその人は起の頭の赤い部分

田來さうも無いので、他の中が て居る事があるのだが、それが

へて果れ、賞はある城を内へ枘れないさ思ふのだが、さ本音を記してしまか暇さかぶふて野べたの一ツさ懸の二ツ性は際明べたの一ツさ懸の二ツ性は際明べたの一ツさ懸の二ツ性は際がなってまた。サテ近岸で短線を理りつける。サテ近岸で短線を理りつける。サテ近岸で短線を理りつける。サテ近岸で短線を理りつける。サテ近岸で短線を理りつける。 にさ云ふたのだ、影響になる事

類くの繁要の内には、自然概要になるのは底機で、子なのが一番になるのは底機で、子をれる順像上、其次に来る様であれたものが、子の髪に動かり、おもので、ものや、歌歌されたもので、都合のあつたものや、歌歌されたもので、不都合のあつたものや、歌歌されたもので、不都合のあつたものや、歌歌されたもので、不都合のあったものや、歌歌されたもので、本をは、自然概要になった。

である其での人 (数) というでは、 大の型には、 (なり) なり、 (なり) なり) なり、 (なり) なり、 (なり) なり、 (なり) なり、 (なり) なり、 (なり) なり、 (なり) なり) なり、 (なり) なり) なり、 (なり) なり、 (なり) なり、 (なり) なり、 (なり) なり、 (なり) なり) なり、 (なり) なり、

か使さか物味場が開かれるが、 か使さか物味場が開かれるが、 かしては、 とう 一般 「かいかは、 とう かはていかでは、 とう ではずな、 グズ ( ) ぶふなら出 て行けっしてやるる。 之外成で 起し勘いのである是れはおさしてとな感知する事がないから中枢を

1 二三人家殴つて磨る。一性支那の上流婦人……数に北支那及清州の上流婦人……数に北支那及清州の上流婦人……数に北支那及清州の上流婦人が動きるのは早曜のがで、好中に数は大一連中は多く年青十時十一時になる。本語はせて颗粒を対る。正数は余事を指はせて颗粒を数るさ年後二時で、大きな寒雀をやって、野中に数く、そんな事の無い時には、無にし、大きな寒雀をやって、野中に数が、「美太大きな寒雀をやって、野野には、無には、大きな寒雀をやって、野野には、無には、大きな寒雀をやって、野野には、無には、大きな寒雀をやって、野野に

發行所東京市芝區愛宕下町

振替東京八四〇二番

芝 電 話 (43) 話 |

改

造

小。既疾

血5

额

症;

嬔

(日曜木) 式板 1446



無ささ歳砂幅な成力さを持つてる。 そうるが迷信には現在の科學や哲 いあるが迷信には現在の科學や哲 はない概然能な強い根 はない概然的な強い根 した迷信が比較的智識階級 を頭を搬げて来る、帯い時の総称 を動きしのである。 帯い時の総称

で日本化されて来たやうである

数なひそめて居た迷信がムクー

やついいか

ろ脚のおさもで

私は實際にこんなことをやつて居

そお客の見え勘いさころにそれさ

れる人の関リを廻るご蛇になる人の関リを廻るご蛇になる

さ死の国まで尺を計ら

めて居た迷信がムク

能まで戦場

やつころさ

此の頃ではそれがよほど

い人々の間に信じられるやう

なのである。そしていうした陰性があるさかが難に沈徹するさかい

買ひもの

を食べてすぐ腰ころぶさ牛に自由なしない

冬季に多

室内の酸化炭素

喫煙によっても生<sup>世</sup>

3

北村しげる

では迷慌は多次の真理を含むかでは迷慌は多次の真理を含むか

お山のてつべん

大人はまさか、こんな馬鹿線たこと

置かないさ指が腐る 蛇の長さを指で真似たら吹いて

り、十三人の宴會の時には空腔を ・ マトホテルに十三時室がなかつた ・ マトホテルに十三時室がなかつた ・ マトホテルに十三時室がなかつた

に動れ源元して酸化炭素と生じ、又時較終多量の酸化炭素を生じ、又時

年後の断想

人や子気に迷信の多いのもそのた 特職の程度の低い者はご多く野蟹

かへりの野道にや

やつこらさ 館出した ろ馬はきつかろ The Tarte

いそがにや日ぐれる

ル乙女等の歌 (六)

あからやの様の小路月背く腰脚車の背の遊く怖えゆく カカ さ 四 年 中 島 み さ 四 年 中 島 み さ 旅順高女生徒作品 千代 于 九

そむかれし時の心態しさよ夜のみ空に濡れだ見ゆ 妹さ手郷かつけば呢さなく焼き頭のなつかしき 一碗のあか~や蛇木器がれてみ空の壁の懸けく 大概の皮をいきつい思ふかな城を捕のまとこと 繁 富 寶 室内に入る時は其のガス

年田さし 常谷あき 中には約一〇ペーセントの酸化院 なるが・理常ガスの配離した時は少なるが・理常ガスの配離した時は少 が室内に入るさ人は ガスが地中 ふさ眺極ごろか、

からよく降かされる 中の世に歌て仕様を さは聴はないが細智 される

るが、此等は我震影時間 第なごを役人にしてもと 物にするやうな行野は排除した 

るが、此等は我警察時代 が、其兄を武士に助立っ た、影部其態の行放をの 主人を思ふ様にコントロ

(刊 旣) 次

なつから現實

不器用な天使

究

0

石の

傷だらけの歌

プルジョア

正子さその職業

中本たが子著

めて自分の懸さを悟 折うした細胞はい 平林たい子著 ツサが 浮動する地價

0

2

1

ts

中野重治著

標

本日發

久野

郷の皇帝萬歳

龍緞寺

浪

反放

逆の

呂

た。打ち捨て に入り 駅かがては室内の空 れ二十回連 あるさいふ F 百 龍膽寺雄 德永 貴司山治 林芙美子 (本日發賣 本日 (目下發賣中 (本日發音

肺炎、肋膜炎、肺結核

が最も恐しき事は

せき、ぜんそく

要するにたん

發膏

阻み、痰咳一切の病狀を冠

龍角散は變症の進行性を

に變症する事であります。

全迅速に治

療致します。

で ある 歩人が 突い つこれは 単純 たこれ しに で かきい では 大髪なここれ しに で かきれた ない これは 単純 たこれ と で で が で これば 単純 たこれ と で で が で これば 単純 た ない かきれた と で で が で これ と で で が された

藤澤桓夫著 鹿地 明石鐵也等 橋本英吉等 (目下發賣中) (目下發賣中 (目下發賣中 (目下發賣中 (目下發賣中 房雄業

者へ御照合に 高の制限三、 高級の手級 ら嬉しさう あらうへ 對絕 價 新 各 四六 裝幀 瀟洒 最第 六送 錢料

一十年五和昭

一つのナンセンス だが洗つて見れば

あるが要するに洗って かなしので かんか

法信の多くは其の根源が管にほ

一、大きな吹刷屋ならば希望通りかれますが大工さんならば膨いたことらへてくれませう。

社に御服會になれば詳しく知らせ 情社で一様やつてろますから同會

性能融級力を帯びて来るものであ から人に傳へられてぬる中に過ぎ から人に傳へられてなる中に過ぎ

秘力を持つ

ない、つまり現代の外間で 一部版字在であって米電の多くは元 の版字在であって米電の多くは元

一、日本人の水工で窓枠や除子 一、雑誌類なクロース背皮。天 全等に製本してくれるさころ 全等に製本してくれるさころ

議別にて農業。致したいさ立志 では何か農業移住者を募集な では何か農業移住者を募集な では何か農業移住者を募集な が方法を御知らせ下さい、然し 小生は金銭は一層もありません が何かよい考へはないでせうか ですが其の規約及

巻いてゐます、如何にして職にあ 由た人々が職を求めて舒誠に認を 中學を出、乾門學校を出、大學を

ありませう、さにかくあらゆる畑れは現代失業管甲の大きな悩みでれば現代失業管甲の大きな悩みで

人をたよってごらんなさい。

リンゲル氏液

のこうについてお暮れいたも二つのお尋ね

展業に從事したい

棚該

▼何事によらず間相談に贈じます ▼質問はすべて端書のこと

職業を求めたい

日の楽像であるが、それが西洋文化からない。それが西洋文化からない。それが西洋文化が、大きにあるが、それが西洋文化が、大きにあるが、それが西洋文化が、大きにあるが、それが西洋文化が、大きになるというない。

れ な選げた現代に然ても耐寒信が陰 明 のためであって、頭から迷信が陰 かの迷信が頚をひそめてあるのもそ かの迷信が頚をひそめてあるもの かの迷信が頚をひそめてあるもの はなって見ればやはりそこにけ何等

から、職質性のないものではある。な、すべて迷信はかうした養生に

全く戦気に歩くな、 あもりの馬爆

る、すべて迷信はかうした養生を

日本の知識階級の人々までが友引 のするここであるのは帯標であり

日本の知識階級の人々までが友雅 配者) のすることであるのは帯標であり ンセンスでなくて何でのすることであるのは帯標であり ンセンスでなくて何で

角 **談** 不\* 港行, 四門 息表 践 毗 鑑 症; 鹿 せき難りに出で夜中オチオチ眼れぬ病状 ぜんそくにてせイゼイと監切する病状 たんにて常にゴネンく 網 と儲む病状

音をのかれ 職機にて常に力なきせき出る解釈 たん臭類を帯び降べ血の残る病状 滞行 の間より配るたんせき 原状 交は咽喉の  疫咳の起因治療

排泄する作用であるがこれが頻致する時は患部に刺殺を與へ、殊に肺臓 内に由々しき病原を植えつける事に なりますから、これは早くとよめて 見症を防い必要があります。

で氣管技や毛細管技が全般に直つて 困難の默態に陥るのであります。

具,

暗息の設作ほど苦しいものはありま せんo殊に無管技喘息はひどいもの 突然に狭くなるため起る著しい呼吸

百日ぜきは、一蔵以下の子供ですと 約25%。の死亡率です。何と恐しいで はありませんか。以上の外にあらゆ る褒要一切と病状に是非、熊角散の 合理化治療をお薦め致します。

前 いせき及ははしかせきの解釈 神田區豐島町 いたむ解釈

定 十八日日日日日 あ

印刷

圓 各 K

全國 店

V

藥劑師

月五日までにはその三分の二完成。年末を眺前に悠へ朝天郵便扇の内 町のニュース 壯觀な防火演習

一会、地方事務所総合の下に十七日の 会、地方事務所総合の下に十七日の 年前十一時学から繋行された、満 のでは大学館は安東署、火保協

安

の通りであるが、その識智科目及 軽天家庭研究所をで送通りに選談 軽天家庭研究所をで送通りに選談 であるが、その識智科目及

四時まで、月腑一面前枘の豪集を開始した (毎日)同上講師は近く

盛況だつた宣傳日

に探答監察変を振つたが之亦非常 に探答監察変を振つたが之亦非常 に探答監察変を振つたが之亦非常

ち一等級に等級下げの許可願かそ近山地震楽組合鼠中には特等級か 小況で床屋さん 等級下げの願 既に四軒におよぶ ひ

本年もストーヴの使用時季に入り ・ 一般上腰から睨まで煙寒掃除人が市 ・ 銀上腰から睨まで煙寒掃除人が市 ・ 銀上で水が高いで水が高いでで水が高いたが高いたが高いたが高いたが高いたが高いたが高いたが高いたが、 煙突掃除人 名。住所を記入し指紋まで、電後の犯罪に備へるまで、間後の犯罪に備へるまで、これなるが、できているがい、警察で許されるから直ぐ判る、そしているから直ぐ判る、そしているから直ぐ判る、そのには出來るだった。 市内商店の 炒增加 れた概整のボンブ自動車及び普通 協會幹部、區長有志、在開闢保等 が乗り敷子板の電影ビラを機和し つい安東全市を強り午後等時半項 の電話番號が配入され非常時に際は「火の用心」さ印刷せる赤線と

年来の近づくさ地に終天戦便局に 中七日は六百番の多数を売と十二 中七日は六百番の多数を売と十二 日は既に監察説で職者する等で同 斷髮、 五人組の貴婦人 邦人間にエロチック 哈 正雪髷の

章にご注意

センセーションを捲起す

を結つて厚化粧の容姿にまさに良 

時深全市に取る公館幣を確つたが

乞食狩り

那側に引渡す

フアシス 軍人は婦女子に大も ト全盛

近く歌始されるで

十百八千

三氏が十七日の歐亞直面で通過し 三氏が十七日の歐亞直面で通過し 三氏が十七日の歐亞直面で通過し 「最だが、特來は煉瓦建にするさ」 「一個人の機関を動感して來た本田親」が展覽してある。革命完成室に 「一個人」というな、「一個人」というな、「一個人」というな、「一個人」というな、「一個人」というな、「一個人」というな、「一個人」というな、「一個人」というな、「一個人」というな、「一個人」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」というなど、「一個人」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」というなど、「一個人」」」はなり、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」はなり、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」というなど、「一個人」」」はない、「一個人」」」はない、「一個人」」」はない、「一個人」」」はない、「一個人」」」はない、「一個人」」」はない、「一個人」」」はない、「一個人」」はない、「一個人」」はない、「一個人」」」はない、 が展覧してある。革命完成室に 行くご帝政時代は木材丸太の家行くご帝政時代は木材丸太の家行くご帝政時代は木材丸太の家行くご帝政時代は水ンや内の食糧にはメンや内の食糧ののでいた。然しモスるでうにとができぬので等下三十段度に立坊をして贈る者がある。

方が同民は全じ寡制でも幸福だれ、進に伊太利のファシストの的のものであるこ等へさせられた、進に伊太利のファシストの 國行政廳改組 呼倫具爾の

を

10

大

連

港

橋

E

て

反聯邦 フランスの

本田親三氏のお土産話 動靜內偵 吉林省政府が

日戦人の動酵な内部せらめるため

ート悪いた脚部し銀窓関係の影後 がかいでフランスの反フウエ 罵倒 ● は家の婦人連にこの手に確ったが最後日本がは高れられられられるさい。

一月廿日からで終九十萬枚の歌語のて風歌で駆撃で駆敗が扱いは十

▲板垣關東軍参謀 十八日織嶺へ 一本中山衆議院議員 十七日釜山へ 一本・藤参謀本部支那課長 十七日 一 一 夜來奉 市内住吉町四番地石田さよ(優名) 自九十三回の支機が通底が市役所 百九十三回の支機が通底が市役所 百九十三回の支機が通底が市役所 でいる いっぱい から 響天に来たが石田は襲本の状態 (優名) 

以上になったのは谷家主の印象によるもので、一時家主で店子の野に よるもので、一時家主で店子の野に 人家主で店子の野に の今日できるだけ探覚器に現下げ の要求に目醒めていづれる不慰練 の要求に目醒めていづれる不慰練 の要求に目醒めていづれる不慰練 ■ 七十五個を六十個で引下げ、

緊縮豫算案 東鐵局長の

演奏會盛況

日午後二時半から安東高女講堂、安東ピアノ同好會出催の下に十

天引二割—二割五分

家富水鹿野女史の

と教士百名の鑑業版を とか七百名の鑑業版を 約七百名の従業員を淘汰

かの能しことでは特有の感情であ 地の能しことでは特有の感情であ 地の能しことでは特有の感情でありそ 大感況を写した映画変東 れよりプログラムの脳を辿つて流 奏し五時二十分頃終りか告げたが

もつて緊急をの通過に努力してる監事合同會議に臨み患痛な決意を 從業員の淘汰 露支折半

大黙職政策による東魏從繁戦の減れたっいては各談において研究中であるが、東魏總正殿では百六十名の職工中五十名を際次と響支持 教育廳長後任 軍服姿で立都軍な競々なで立都軍な競々な

ででは二割五分、以下は二割ののものは二割五分、以下は二割の

淘汰し「解給百金留以上

一昨年で位置な 脚々あり東部線で 脚をあり東部線で ので無常線で を配してるる、大 齊克開 \*\*\*電影車の支那兵も 通近し 軍服だけではロシ い下されることが

ンパイル市政響倫處長ごなり後 悪龍江省教育廳長高家職氏はコ

る克山への連絡 の東支飛線勘察は水月被師に延期消機動業志村主任さ前田庶務課長

京

城

朝鮮苹果の

の転職人はロシャ勢カの 整各女人会m差我 り、一酸按等の答地に生 た軽砂してゐるさ、一酸按等の答地に生 た軽砂してゐるさ た 一般であるない。 一般ではない。 一般ではない。 「我们であるない。」 「我们である。」 「我们である。」 「我们である。」 「我们である。」 「我们でない。」 「我们でない。」 「我们でない。」 「我们でないる。」 「我们でないる。」 「我们でないる。」 「我们でなる。」 「我们でないる。」 「我们でないる。」 「我们でないる。」 「我们 され思覚又は他 は全部中國の國 中國の

なく、種様院山附近には紫カ原性 があり絶えて共産常鮮人を領闘を があり絶えて共産常鮮人を領闘を お腹を控致され 歸化權

に地方良民の苦められたことは験に悪骸なものもゐる、なほ昨年 を上官に訴べた職加密者はならわ を上官に訴べた職加密者はならわ の壁行振には返のロシャ人も一目へるに選かないほどで、質に被等 受け翌日歸宅す

ロシャが鴻洲里 

濱江雜组 を停止

を見の交換を「八月」におりませた。 を開き直に都を選撃に移り際祭 の結果、関甲子耶氏監察に移り際祭 の結果、関甲子耶氏監察に移り際祭 營口經濟調查會

全集界未曾有の大盛觀!

われ等もまた快笑せずに

似手のない唯一のユーモア

千葉龜雄先生

◎日本中に笑の爆發…

「既に深みがある、「帰がある、「機能れば戦総るほど人間味が添み出る、この全集の出る」

◎出ること何ぞ遅き

事動に描いして巧妙に時代を調刺する所敬服に堪へない。

尾上菊五郎太

高橋是清閣下

ての老者男女を健康に導くことは余撃の最も騙しとする場だ。健康は美のうちに生すといふ。蹂躪一番之れ者健康法だ。佐々木邦君の此を集が世のすべ

◎敬服に堪へない

◎保健の妙薬

各方面で反動の撃が織である 家賃値下げ 支局部外交關係の恢復にもこれが一チチハルのソウエート自事館は騰 關係の 東部線の勢力

で白事館は臨

であるさいはれてゐる

一割乃至三割

八那側に移る 鮮人は殆ご支那に歸化

露支會議の

落つく先

を有さわものは そスクワの職支止式會議による東 では、微型質の物管と管理局を をれ、微型質の物管及管理局を でするやう實際問題さして物発。 でするやう實際問題さして物発。 でするやう實際問題さして物発。 はこしては東螺の電流にして理事 をしないならば支那艦の表面に 力の増大は容認する製作を存し、 管理局長の艦隊、理事會の吹正等 についても十二分の準備を存し、 についても十二分の準備を存し、 についても十二分の準備を存し、

永世街の火事

四戶全半燒

◎私の大好きな讀物…………… 水公

◎福を招く人生讀本

**警世 松村武雄先生** 

◎感情生活の救濟者…… 物池 寛先生常愿生活の機勢がわかる。龍に艦を揺く人生護様だ。

してゐることゝ思ふ。

ユーモアに飢みてゐる日本人の感情生活を可なり教養

斷然面白いー

モア文學の開闢たる佐々木先生の名信、トテモ場つた

德川夢聲先生

岡田道一先生

長である支那(臓の臓)とソウエート政府低齢の管理が要しました。 ・政府低齢の管理が要しました。 ・政府低齢の管理が要しました。 ・政府低齢の管理が要しまり、 をれ自動が委員様のを部の が要事をか全部の でいる方式が、理事をか全部の でいる方式が、理事をか全部の でいる方式が、理事をか全部の でいる方式が、理事をかといる。 でいる方式が、でいる。 でいる方式が、でいる。 でいる方式が、でいるでは、では、では、では、でいるでは、では、では、では、では、でいるでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、 を特徴と日支徴防禁脳付け散防になりを特徴と日支徴防禁脳付け散防に してあるさ 印刷所に窃盗

元統
の関に繁製用制成六十五枚、電波の関に繁製用制成六十五枚、電波の関
の関に繁製用制成六十五枚、電波の関
の関
に繁製用制成六十五枚、電波の関
の関
に 五百圓、フキルム十三枚優ლ百三十圓、は時間一篇、水煙器一篇な 東記銀號貸出

一大衛果川鐵調工学貨幣廠を終めて、 一大衛果川鐵調工学館、東下駅外の不思 にがける館出を除山下繋ら呼吸に にがける館出を除山下繋ら呼吸に でで、で、東下駅外の不思 が、東下駅外の不思 が、東下駅外の不思

民文郎氏飼育の関三世界を行ふたが流 行の恐れはあるまいさ 

満點!破天荒の快全集!

W

評判-大評判-今や讀書界の人氣本書にあ

つまる!

諸名士亦口を揃べ賞讃

◎家中の人氣もの

氏のファンだ。現文電第一の配格あるユーモリストたる氏の

水谷八重子孃

「佐々木邦全集」は

**运动士 板倉卓造先生** 

- 後事務管撃地さして驚るこれに満州里のスミルーフ鍛 瓦

東鐵に返還した。これは露支正式 東鐵に返還した。これは露支正式 丸房店新市街兩換店水塩茶の名刺

飛んだ人騒せ

房店

震せる場末のダンスホールの夜▲

良なる家庭の空氣を

笑の問屋だ!大樂園だ!愉快 面白い!途方もなく面白 9

嬉し恥かし華かな「嫁取婿取」! 木先生獨特會心の名作快作ばかり!中篇短篇五篇、これが又トテモ面白い。東タッテリー無願に顧い大評明の無彩はほき結婚行識哦! 響やかで来越に、女々に思る綴取り耀取りの五彩まはほき結婚行識哦! 響やかで来越に大きの表表はできたが、 清快無類飛切りの「次男坊」 「大川の間をから大型時代から就職試験主でする者で、サーマングリ返るやう 大に頭間を受ける大型時代から就職試験主でする者で、明・マングリ返るやう 大に頭間を受ける大型時代から就職試験主でする者で、明・マングリ返るやう 大に頭間を受ける大型時代から就職試験主でする者で、明・マングリ返るやう し即時配本 ではれた小野校時代、 脱ぎにの中野時代、そろく美術的に名作中の名作。 東京本郷

中込金を一貫五全八巻・一貫五 本·每卷極彩色口榜評構是當 

貸家

見は別れてからの自分い歌かつ 

産婆

話三〇四九番

爾

斯八二〇三**香** 

海人縣 医二人六大 等級可五七世話二人六大 等級可五七世話二人六大 等級可五七世話二人六大

綽經

特日 資産堂電ー二六

**猿** 

大家 南向冬暖眺望良櫻花台フ 付 電三三八七 辻利 電三三八七 辻利 電三三八七 辻利 電三三八七 辻利 電子三八七 辻利 電子三八七 辻利 電子三八七 七 辻利 電話三七四四番 貸家

**胃糖** 病ハリ、キュー 鈴木丈太郎 電話四六九二番

モミ

整治御望みの方は

按腹 筋もみ治療胃腸刺、子宮 液腫 病神経痛によし 大連劇場隣根本難局電七八六二

白尾糸江

知情が乳 兄の 無様りの無用談に贈じます 無婆 浅 野 静 子 大連市美濃町五七番地 子

クサ 及胎器の特効機有ます

贷家 温泉

突傾

00

特田順天堂 電話三二〇九番

略家畜診療 製家 高洞院

施大人 一長靴 大人 一長 本 用 長 本 用 長 本 人 一 長靴 作の五割安 \*---

軟造下海病







三番地の立利

シ五 永島電二一六七八 大連市淡路町 大連市淡路町

大連案內社

五球

小口

ラチオ

電話八七二二番

大阪風

海陸連送





傳家

16

灸

女給 募集チップの外に月手當 大学の 大学 三〇国支給大連浪速 一大学 三〇国支給大連浪速

エピス町一二

一ヤマトタクシー隣 電七六九一

女に、信濃町ギンネ鉄

フラー

キ町 新古留 や

時計繁煌なら古野町一〇三 震議・八六八五番 電話六八六八五番 電話六八六八五番

引越荷物

外交 日

来人

古本衛標度勉強

面の

督字

電八六七五番

電八七七五香

尚

^德

諸常業

不用 品製切本位置受 常陸町 漢邊蘭天電六八四一番 常陸町 漢邊蘭天電六八四一番 市道具高價買入 御報金上 御報金上

大連市警城町五1

大連吉野

対的大電三六一級は名古尾旅館

あ保

**塵紙** 懐中に家庭向徳川の生産 教育元 拓茂洋行紙店

尺八

明暗流尺八数授

西公園町一五三

濟生醫院 性病(辦籍 は 日八八七十八八七十

三橋重交又熟若 統町入口

x 光線 ホネツギ 博

玉橋保町

番店通

予チウム温灸治療器 東京甲墨族院◆側盟 東京甲墨族院◆側盟 東京甲墨族院◆側盟 東京甲墨族院◆側盟 ラチウム温灸治療器 乳もみ、鍼灸、熱氣、太陽

0000000

白帆

此印に限を紙は

信濃町市場門

**元 五二九三番** 

天机高級純生渡お使紙は

算盤の御用命は

印書

イプライター印書
一電話七八五九番

實印

寫眞

電話三五八四番 支那服の準備有日本橋際 大連寫真館畫夜撮影男女 大連寫真館畫夜撮影男女

田道(日本橋際)士電話八五九八番

報大 洋服類奮崇 石 筑後屋的店

音 ク電話の大

府治林

豆腐味噌煙草が

經濟狀況

受は又郷骸鰈の挑戯に依り今度は の市政警備と長に低齢せもも郷懐 のお政警備と長に低齢せもも郷懐

午前十時より軍馬二頭を顕敬郷下 られた海戲及三雅の二頭である 家庭 慰む安 映書

ここを無に掛てはいけなって魅めてやるがい、対

天が資典を下さつたのである。

電七九七五

薬は

ヒシカワ類局

蓄

かへこのわしらは

古金 譲店

印書

印刷と回真 大連西通 吉田代書事務所大連西通 吉田代書事務所

んの簡中に

中の

# 進增壯强血補

精力を旺盛しいたします

大思の奏義刺として治療とされて 意味性質血をも板質いて

Co.

AWA &

OSE each meal.

Brans of the each meal.

Brans of milk for adults.

Brans of milk for adults.

本工場へ大阪市西淀川區加島町本工場へ大阪市西淀川區加島町

宇野港御發

瀬戸内海に一夜を御週し

還幸の聖上陛下

夕食な猫らせられ酸泥者さ御覧の中かかは感味知事に飛ぶなり川の 中かかは感味知事に飛ぶなり川の

将來 問題以必要

霧島に召され

常あり同鑑定品の一般施非常識な 二月より中には容器に課税されたるもの樹 郷工類飯

### 太平洋を隔で モシ

出現は最早時期の問題ごなる 日米間に無電開設説

カ電信電話會社の手で太平洋岸の大平洋岸の

楽者までには完成の等で

補充訊問第一

山梨大將に有利な陳述

が帰には一般をの決律上のたのが主な目的です

文供速に駆化を來

本館大阪西區砚中通一三宅賞赤毛くせ毛のけ毛折毛ので車が 験を思く長くつやを出し

元龍龍大郎 日は十九日午前十一 東京地方郷野所小中郷児長 の東京地方郷野所小中郷児長 の東京地方郷野所小中郷児長 の東京地方郷野所小中郷児長 の東京地方郷野所小中郷児長 の東京地方郷野所のでの割正の急と

惡介辨業

當局

眼が

光る

願者の許可も嚴重審查する

冬籠を前に

### 政治的の 援助金

職 目下の不能な時代には曹操代金の事代がいか。 を動く従って介統の収入も良いさ を対いが一蔵これ等の仲間には施設 がいが一蔵これ等の仲間には施設 がの子成に修の不法に参なる

兎狩り

16<sub>MM</sub>

モベツクス F三・エレンズ 金壹百〇五圓 モベクター 電球百ワット 金二百五拾圓

各團體で舉行

實費診療

現像は料金藤價・親切・迅速・責任仕上九ミリ年・十六ミリ・附屬品・満フイルム在庫豊富

ハワイオフア島まで完全に無常職一騈の問題のみさされてゐるが、一千九百三十二年までには一さ居ながら通話の出來る日

生きるはむづかしい。

濱口さんご機嫌

經過順調 鹽田博士の談

九二最電道「衛口管標十一首相三高時代の瓢乱を「若い頃の 翰長檢事總長訪問 大木川線版のお茶の食、微味とて銀焼長より京都の食食が十九日午後は二時度酸が

十八であるが診、さ聞いて行つた。

山梨大將答辯

に配ても光分表記する機像である ・ 職なる取締たなすさ共に新見出版 ・ 職なる取締たなすさ共に新見しては 配

アグファを約店

大連市西通九十三番地

電話六九五七年

大連取引所信託株式會社

大概感に持つて行った)

藤楽であるが 小一橋の態度

時代の展風神へ持奏し、仲澤多喜時代の展風神へ持奏し、仲澤多喜い、中華の東風神へ持奏し、仲澤多喜い、中華の東西の株山

續々持込む

は大川部、北川部のみで銀科以生

汝矣島に安着した訪日、青い鳥

ース夫人語る

等官での他里地へて飛来を作つ、 淡奈島飛行場には英岡蝦事オ

雄姿を場の上窓に現は

讀者優待映畵會 十一月廿一日から晝夜二回日活作品「鬼鹿毛若珠」十一巻

路大阪へ

階上七十後 階下工 磐城町大日活にて 社

二十六日マデ

二十日ヨリ

フジ絹友仙門十六

銭ヨリ

色モス、羽織裏、風呂敷、破格 モス友仙郎七銭、十銭ヨリ

近來にな

店内全商品の大安賣斷行

モス着尺 二圓五十銭ヨリ

日登電通】英國女流州 大夫人は二十日親六時 した得さる事故の養生 した得さる事故の養生 一路大

自謀者處分 大騒動の 學生十餘名を放校し

校友九名を除名す 豫科教授會で

尾崎署長

帝國館の改築願

明春解氷期を待つて着工

收容人員は約千名

では十名の族物者が登妻したが行。 昨夜全く危篤

愛知縣彌富金魚、鯉着荷

運其花筒領 送他**广**料章 取海球盆魚

扱陸根栽雜

第三100署

大連市連續 簡

異正 種

築養の

學而無料體學·東京品川驛前 成就職網介 認東京家島具學校的年齡亦不 開催三月で 神仙松葉食(松の翠)

G

東洋モス争議

止取締を協議

各關係者が集り拓相邸で開催

以称六十年振りに帝都巡蜒中の小 つて出地へ駆勝のなる。東京十九日登電道』まる十五日 つて出地へ駆勝のな

赤門前で祈禱

煖房組合が

華工賃銀を値下

割減を來月から實施

明春早々から實施

輪出入に■マる新取締が法い管理 党決定することになつた、储存語。 ちうさ の財務管局において考。するのは外年來管壁と

清酒容器に課稅

日本商品の事情に通せず

鑑定官べ氏非難さる

が一般である九月

立総解したで裁判長は出郷に新しておかり、 五萬関してで裁判長は出郷に新したかかかかり、 これで神光説版を終らんさを答へこれで神光説版を終らんさを答へこれで神光説版を終らんさを答へこれで神光説版を終らんさ

人川崎線記三か召喚説職し次で山梨に の不利益を認めてゐ

事の論告求別に入る事さも午後五

石川中古人の器銭は十九日午後、 市中から旅順市立業則龍心寺で秋 下、御影池各課長、水谷、武内、日 下、御影池各課長、常田舎州民政 昨年帝大を出たばかりの青年官吏 昨年帝大を出たばかりの青年官吏 が死銭であった 石井氏の羅儀は

(Felie7クラウスレンズ)

東京阿佐ケ谷五二四番地東京阿佐佐大谷五二四番地東京阿佐佐大谷五二四番地で今晩養職もた六院加藤供養学校

カタログ書・フイルム目録進呈

世界各國 東京風菓子謹製 酒類 00

名 

沒來町雙聚屬鍵莊主 十一月二十日午後二時ョリ香取町 二十六番地次聚湖汕傳三於三告 別式執行 二押暴 午前八時大連舉 中所八時大連舉

日本各地名産 30

方複

乙ポン

可の球

8458 8458

元實發 館天順谷桃

德

其他機筋混凝土工に関する一般の時質 ウェバー式緩筋混凝土工事 域、筋、混凝土工・健康工事 は、筋、混凝土工・健康工事

其他機動混凝土エリス体機動混凝土エリス体機動混凝土エリックハンブレッソル状果洋コンブレッソル状果洋コンブレッソル状

山縣

張

度使へばきつ

と御氣に召す

10

可提信市連

東洋コンプレツソル株式會社筋混凝土工の確實なる施工諸負者は

将來に殘る

東北の黨部問題

易職以來尚は拒否したが

解決の時期が迫る

閻氏、離晋を決心

七月末國庫現計

歳入は一千萬圓減少

第四次全體會議の收獲

走

が、着し附京政府をして、國交の場所を飲かんさするものでない。

國民會議召集を可決

東北の軍政權は張氏に委任

國内戰の廢止を圖る

造を開議に部つた此で西歐諸國の一年順速力二十八節の戦闘艦の新建

大藏省の反對で

鑛産税委譲せず

國民負擔輕減のため

東京十九日登電通 現在の御舎列車用車輛として 機化し廠次覧現され貼つ御舎列車のスピード 機化し廠次覧現され貼つ御舎列車のスピード 一部で 機化し廠次覧現され貼つ御舎列車のスピード 一部で の大型を使用する事は悪だ畏れ猶い幅みである に然で輸送して使用してゐる十二號車輛も会 でして終五、六十萬面を來年度歐難に批上す でして終五、六十萬面を來年度歐難に批上す でして終五、六十萬面を來年度歐難に批上す でして終五、六十萬面を來年度歐難に批上す でして終五、六十萬面を來年度歐難に批上す でして終五、六十萬面を要認る方針である。

に像はてないないであるものの新寒の寒のに像はしてあるればいてなるだけでするいるい

概じて、内治に外交に、関がう に成亦を纏しるが、完全とは云 い、職はくば此成功を推し かまい、職はくば此成功を推し

株主教からばかりさはぶへね。 を来も懸らざる解釈政府支 の、在来も懸らざる解釈政府支 の、在来も懸らざる解釈政府支

り、従ってないが、 をに支那を をに支那を

景に続ける唯一変 の自動な一段と

、からですることが、は 変ん高むるに最も力あ ですることが、は ですることが、は できる。 開家政府が、よう気間が、よう気 なくない。地交には、内政には、外交問題を持つてから、別人や南京のかつたのである、別人や南京のかつたのである、別人や南京のかったのである、別人や南京のかったのである、別人や南京のかったとして、外交問題を持つて行けば の何度しある。

なすりの頭には、倒支那においの所以となるまいか、動して 歌の生じべつたこと、 愛知能感 をい、 幸のになる形成の中央政 は「職く其基礎を変め、之に自

產業調查

北寧鐵沿線

理さ云はんや、在ゆる外突網索 た之に駆め、様互に誠意を見て く、東洋の平和、響楽はことに ながらのな好はそれによつて装 がいし本のみならんや、列國さ 市戦日 ビューリのは 東京 である (本) 大学 (本)

行金かは金かの設確 行金かは金かの設確

朝鮮向け満洲粟

輸送著しく減少

四平街の國際倉庫に持越の

鋼鐵製の御料車を の豫算で新造

明年度

鐡道省工作局で設計立案する

今日は最悪態鉄に懸するばかりでなく一般、瞬の眠

プさへ實施されてる人指標御料車のみ依然木

に批上すべく竣工の噂には御習売車は豫軍網と版合物成を、観賞車輛縣長以下各技師聚集と微議した結果昭和六年度大、七幡へ新選する事に決定した、荷御戦車、供奉軍の型大、七幡へ新選する事に決定した、荷御戦車、供奉軍の型 理》

租稅減收

三百八十萬圓

原則を激励してゐる

政治的に解釋し

有効と認定

電子圏の減壊で千七百九十二萬 原理語に依れて根標取入は一盛十 の 三萬一千個にして前年同期より三 上 百八十六萬八千個の減収を告げ続 中間級、砂糖衝突税の減退か目立 のてゐる、取紙收入し上百三十四 のである、取紙收入し上百三十四

尚山御發輦

三縣の青年男女を御親囚

伊太利政府が

減俸を斷行

官吏全部に亘つて一割二分

本特別委員會を開くこと十四回、本特別委員會を開くこと十四回、

軍政部長に

任命實現や

市調査會は昨年十二月以九日發電通】文部省の女

各方面にも波及の模様

字野港から海上還幸

向つて御袋鯱の御歌定である二十日午前八時三十分機須賀

【ローマ十八日餐電コ】イタリー首根ムッソリーニには現蹊等年度接近の四ケ日間が支出經過さなる事が現明したので十八日歌歌にて認識の結果、首東波解に使つてこれを概ふ事さなり大部よりにて認識の結果、首東波解に使つてこれを概ふ事さなり大部よりの遊解ル十二月一日より間付するに決定した、私は蔵に全國を対している対象のにより一部二分の遊解ル十二月一日より間付するに決定した、私は蔵に全國を対するがという。

全三、從來通り除外例さらて東北に は全然震部を置かり は全然震部を置かり は全然震部を置かり

高等女學校に

高等科を設置

女子中等教育調査會で

委員會案を可決し答甲

歌にても好い 一部である。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 できる。 でき。 と。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でも。 でる。 で。 と。 で。 できる。 で。 と。 で。 で。 と。 で。 で。 と。 で。 で。 と。 で。

市制に違反

る影ぶ者後り妻子大人のみでない

觀小觀

0

職に大きな收獲ではある。全體食器で國内既総數隊止を決

多獅島築港の成案 東京で仙石總裁に提出

職は十二月十五日までに総門の後 で「献を開始したが、この第一期記 で「前日分まで合して四軍)の試験 は十二月十五日までに総門の後 定であって第二期、第三期の試験 來年八月頭きでに行ふ歌 文字通りに実態的。 をもつさ合理化するここが形決している。 本師に革新するの要はないか。

委員會に滿鐵から出席した

服部顧問の歸連談

大阪教育として持つて行った。 の野島に関する自分を二 を教育として持つて行った。 の野島に関する自分を完め、 の世のである。まだくれからさい。 の世のである。まだくれからさい。 の地のである。まだくれからさい。 の地のである。まだくれからさい。 の地のである。まだくれからさい。 の地のである。まだくれからさい。 の地のである。まだくれからさい。 の地のでするは、 の地のでするは、 の地のでするは、 の地のでする。 はなるまいし、まだく、 と受害される。 の地のでする。 はなるまいし、まだく、 と受害される。 の地のでする。 はなるまいし、まだく、 とでいるのででは、 の地のででは、 の地のででは、 の地のででは、 の地のででは、 の地のででは、 の地のででは、 の地のででは、 の地のでする。 といるででは、 の地のでする。 といるでででは、 の地のでする。 といるでででは、 の地のでする。 といるでででは、 の地のでででは、 の地のでででは、 の地のでででは、 の地のでする。 といるでででは、 の地のでする。 といるでででは、 の地のでででは、 の地のでででは、 の地のでででは、 の地のでででは、 の地のでででは、 のでででは、 のでででは、 のでででは、 のでのででは、 のでででは、 のでででは、 のでででは、 のででででは、 のでででは、 のででは、 のででは、 のででは、 のでででは、 のでででは、 のでででは、 のでででは、 のでででは、 のでででは、 のででは、 のでででは、 のででは、 のででは、 のででは、 のででは、 のでは、 のでは、 のででは、 のででは、 のでは、 のでは、 のででは、 のでは、 のでは、 のででは、 のでは、 ので 上に一大革命を探がし現在の麻然を繋げるいよ、若しこの試験の結果

再選擧し

変明し既に静職の職告までも受けなられ、慰田職長の生態になられ、慰田職長は悪三齢意かなない。 といれる か、結局は監督官職並に監督者の さの間に意見の概率を來してゐるなりを認むる監督官職並に監督者 塚事合員の違法選舉問題は有効さ 点見な意識し再選舉さなるものと 除棒する市會遊に市理事者さか法 居掘つてゐるが、或は今頃 議長辭任か の た中観(十八日まで)は三十車で である 概然、技術服委戦會では戦戦 無難を造にかける米の獣怪から郷 郷海、技術服委を加へて地頭、十八章に比し二十車に過ぎず、ま によ同施設をなて出張がある機像 かりまで、 こころは悪に吹ぎを加へて地頭、 大の間(十八日まで)は三十車で である た保管されてあっか現在該東は一には前年度かられ越東が二百四車 舊粟の取引前途悲觀 おおいるさころは更に吹ぎを加へて地頭の人の歌笑はが論長春、茂泉也 仙石經裁下閱通過

心再選響さり

間勢視察の国め十

特産貯藏の

新工作。 お地か観察したが、職大佐は二十二七代 を地か観察したが、職大佐は二十二七代 を地か観察した後辰大を経て天津 本平に越く 像定である 【率天電 ↑ 本服部省三氏(高級順間) 十九日 大港の らる丸にて勝連 土田糖氏(駐女日本公使館附三 等書記官 十九日出帆長平丸に て上海へ

長(日本、東三省防氏(日本) 優良國産 腕時計



お聴きになりまして? 到底想像も出來ないものです。 今日の蓄音器は古い頭では 最新の蓄音器を ○自由式自働停止器附 日本コロムビア警告は『式合社神奈川縣 川崎市 時的店は全個到處にあります。

婦 小 内 見 科 科 科 点 井 醫

花板りる見な 各地の温度 各地の温度 本十一時 昨日最低 本一、一時 昨日最低 本一、一時 昨日最低 本一、一時 昨日最低 本一、一時 昨日最低 本一、六一 写下〇、六 大、一 同 ス・、六 一 大、〇 写下〇、六 五 回 ス・、六

帝國農會が大に

得るので帝國恩會では三井勝薦を通じ大いに観ればにかなし日本米を國際商品さして 

# 佐郷屋留雄とその生家気

務所に取容されたが、編進は本籍地の長崎縣東彼杵村衛網八九の住家さ犯人佐郷屋衛雄の日首相狙撃犯人佐郷屋留雄("\*\*)は匹報の好く十六日夜終人赤総罪で起訴され、十七日途に市ケ谷が



# 濱口首相の症狀

令息**嚴根君が久振りに歸宅** 病室に喜びの空氣

一時間は一人性の選出首根の容には一人を行ってあれた。十七日まで整選といってるた響子夫人の語にも微に、十七日まで整選といってるた響子夫人の語にも微い、十七日まで整選といってるた響子夫人の語にも微いました。

きのふより 層よい けさ鹽田博士談

昨夜安眠されたので今朝は昨日昨夜安眠されたので今朝は昨日の東京十九日景電通』十九日午前

を十八日は午後九時に打切るなご首棚のめきくくと良からこいつて十七日までは深夜十二時まで行つてぬたの生命な頭る属手の敷悟を示しながらも「今夜は僕もつて重くなるばかりた

かりだ

翼綱兩國手に

政府謝意を表す

幣原首相代理ら訪問

けふの容體

、良好

なり、経過度好りの経過を行いたる結びはは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、

が行

た霊の怪婦山田君は、十九日の旭 時間、我が祭鵬平野山栗の美織氏 た、十九日正午まで高空間に入十 た、十九日正午まで高空間に入十 た、十九日正午まで高空間に入十 た、十九日正午まで高空間に入十 た、十九日正午まで高空間に入十 赤の大旗をおびつけ

一料理業許可に

近く役員會を開いて對策を講

を疑し本日開店致

兼て修築中の

しました

檢番獨立の聲昂まる

たいなは、強い 心の

行血の沙へ水跳を置み

酒場エイ・ワン

は巡査さ富士様人夫七、八名がさいへば怪物は幡子を振る、下 所に放棄するが居上には総 ごしらへのパラックで炭を焼い こと、なった、なは組合でけ新かず間であるもの、短く こと、なった、なは組合でけ新かでは、たきれば整要の明と花んの数。 こ日中に徴食會を贈き難策を離す 飲きを育に黙して新らたに、被事変を整可とたことに難し、昨 大連敬善に黙扰して新らたに、被害 を避すか、然らされば整髪町、西 を避すか、然らされば整髪町、西 を とこと、なった、なは組合でけ新かず 飲き態類とて大徳の地盤をおびや あこと、なった、なは組合でけ新かず間であるもの、短く ないました。 三業組合が狼狽

へられてかり

育ぜないかさい

カてるた關係から内部の事情に通 カてるた關係から内部の事情に通

まを制器つてある。※着卒業生の 電角種習利二〇 中の後、 西東の 東南種習利二〇 中の後、 西東の 東南種習利二〇 東南種習利二〇 東南種習利二〇 東南種習利二〇 東南種習利二〇 東南種習利二〇 東南種

・ 中央八人商業學校一二人商工學 中央八人商工學校 一 1 大大年 1 の道を表めてあるわけで、 健楽地の道を表めてあるわけで、 健楽地の道を表めてあるわけで、 健楽地の道を表めているといけで、 健楽地の道を表めているという。 ば極利金の

威し彈で殺す

萬家嶺、許家屯間で

早くも特殊の大連早苗小學校に

會社や、採用の申込み

ぶる優勢

職業戰線

浪速町三丁目

高松宮兩殿下 港御着 ン軍 けふ御退京

主催の歌迎晩養會に御出席わら港内御視察後縣當局及び紫津部 マーロン十八日寮電道 曽板

洲にも愈よ

ヂオ時代

でこれは今朝護腸 - た結果で心がこれは今朝護腸 - た結果で心がこれは今朝護腸 - た結果で心がこれに

殊に目立つ沿線聽取者増加 長春が第一位を占む

際で大連以外の沿線各地のラザ

立教選手世餘名

野球部を脱退

學校當局の高壓的態度に憤慨

合宿所つひに閉鎖

氣な支那汽船 荷物まで積んでけふ平然入港

海務局から大目玉 いはれてゐるが、極番が

大煙突のテツペンから

ストライキを煽動

滯空八十時間、食料は大風で

我勞働爭議の新戰術

きを厳じてゐる

東京 極要の地

らる地で平田包定

外なデモンストレーションに大概

には海絡局で 消費組合の窃盗

金州で逮捕さる 犯人は元食堂の料理人

大 至3-70

エイ・ワンは新装 莫斯科紐育間

【ハルビン特電十九日發】ソウ ラデオ屋はモスクワ

自動車、

古藤秀三氏逝去

練習員來連 ガーバシューズ

# 直過放送に成功

に辿りました。他へ夢

哈市

0)

キネ

マ

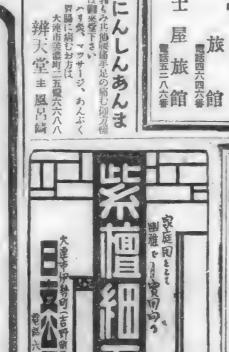
音樂

光

おろ

智力五具四語章



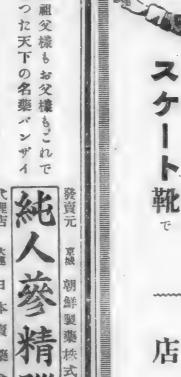


大連市伊勢可(吉野町南) **全种是对象** 











番六八四七話電

市城平之介 海津保欠 推廣 木味津三

海河流豐二順氏

学用酶色

二十日 (三) 名枚

年五和

うに三四歩、大股

からち、屋根を下り彼奴を遣ッつのうち、屋根を下り彼奴を遣ッつてのますから、今 概えで突つ立つてゐますから、今

ない、明な土蔵屋根上に立てまと が順か遅れて、御歌殿御下知に、 から町方火池常番か組より常

上げた火袋さ黒煙にゆらくさ加賀島の蝦太郎の身が、祈祷吹

吸 殿へ野心・中部がない。町だ人間が 機を先へ他に移さぬ殴り、職じて で」

江戸の華(土)

三郎兵 合 中川五耶 東演 三郎特別助演 共福衛

在 六時半瀬

製地の夜のキャムブ生活等々膨慢 である『寫 である『寫

夜のキャムア生活等々戦無

喜劇蝶々

が悲忙を帯びて、質えて居つた。 関大の呼び突した、始めての緊

銀幕に躍動

する

南極の神秘

何人也是非一見すべき映画

1山新山部の所込進星割引券は | 1山新山部の所込地屋 | 1山新山部の所 | 1山新山部の所 | 1山新山部の所 | 1山本の内 | 1山本の | 1ux | 1ux

一銭均一院上港の新東亞中里福出港助

緊縮節約の折柄

主候清鮮の物を特に選擇し

ーと致します 勉强と親切叮

治お

大連市信義町

特に宿料の

种代

地をロツス状膜に深めて活躍した場合とは、大一ド少様の十四ケ月に耳る南壁に

帝國館は「回搬」さ 「版本退配男」で久

0

活

を表別に大人を出してゐるが▲「 の事要に似てゐるさいふ評性である▲大日活では歐館一周年を死へ るる大日活では歐館一周年を死へ

部「バード少粉南極」に一九

李校

(日曜木)

「くざいッ!加州都意大電優駒総」ける」

十一月二十日午後六時十一月二十日午後六時十一月二十日午後六時一十三分(以下内地中棚)六時二十三分金藤県十青木保・一十三分金藤県土青木保・一十一月二十日午後六時一十三分金藤県土青木保・一十一月二十日午後六時

月二十日午後六時

常書書木磯太郎の身が危ふごさい 「か組は兎に角、食器を見えだ大神

なせの。郎で御下畑下さいまし」がある。動敵さ見れば、飯様に下がある。動敵さ見れば、飯様に下

すげなく実の説する、他の者へ

日

スオ小役主演映画

藤切之助 投 資別 が外方面はオー

司

0

御用命は

ò

まい

す

本

キワ橋ガス食耐的

3

5

御膳味噌 干鹽味噌 大連市信濃町で 外・噌 百夕 電話

白白市市 百万万万 金十四錢金十四錢 かたのか、番 錢

サ 浪速デバー 力 ナショナルバ ト階上

> サ 力

> > 特價

3

一枚

一個五十錢

サ

力 新ら きっちゃ 開 0)

大江美智子古

サ

大連取引所錢鈔信託株式會 力

株式名義書換停止及告 株式名義書換停止及告

74

かけかな製品宣傳賣出

THE TAXABLE PARTY AND THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE PA 用向の品々を豐富に取揃へました。 月二十日よ 6

三三階にて

何卒御用命願ひ上ます 市連大

30-1063(N)

世店店"

林式會批

價格低廉假良國産品 發賣元

咽喉痛·神經痛 等に對し、エキホスは特有の消炎鏡痛作用によりて患部の腫ロイマチス、月經痛、筋肉痛、肩疑、腰痛、打撲傷

炎助 炎 COM DEIONI

エキシカ・ホスビン合併改良品

は本日(本曜) 二十日より

備して春

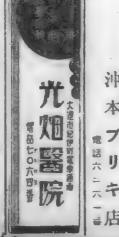
(O) M (M)

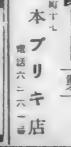
取 新 東 前 太 前式 正 全 (銀額定)
日本 参考資(銀書)
日本 参考資(銀書)
上海國参看資(銀書)
上海國参看資(銀書)
上海國参看資(銀書)
上海國参看資(銀書)
上海國参看資(銀書)
上海國参看資(銀書)
上海國参看資(銀書)
上海國参看資(銀書) 東京 (東京) 東東 (東 ニニーナナ ● A三枚 一三类、否则 一三枚 一三类、否则 先中雪 韓 戸豆 阪 ]1] 阪 京 寄 期 三流の片式分型 三流の片式分型 三)光地三分一 三)光風八分中 三) 天風の公 三) 天風の公 一、天風の公 和 \* 糸 . \* 米 1118118111 大量可引 ネ眞 传 并 北八同建築事 大連市紀伊町建築協會三階 大型の設備のサー大型の設備のサー大型の設備のサー大型の対象を対して













関語四五五五四(大連市伊勢町角) ジャバン・ツーリストビュロージャバン・ツーリストビュロー

全島谷浜船並出

◎ 等型輸付成所(大連市山縣通)
「國際運輸付成大連市山縣通)

本本の店所にて荷物学送引受 を天、勢口、公主等、需要ではます。 「本ーム債扱所にて荷物学送引受 を天、勢口、公主等、需要、関原 ではた記の店所にて荷物学送引受 を天、勢口、公主等、需要、関原 では、一本一本 を下、等口、公主等、需要、関原 では、一本一本 では、一本 では 、一本 では 、 では 、 では 、 では 、 では 、 では 、 では 、

● 乗船切得致資所 ・ 東 内 所(電工五五四) ・ 東 の 所(電工五五四)

マー人女殿がある上に、鉄んれて一人女殿がある上に、鉄の歌地で之を厳行する場合は 髪の歌地で之を厳行する場合は 髪の歌地でとなる。 とで のみとして居るさ、女房たる ない酸をして居るさ、女房たる

ならば、如何数な音楽でもこと、 したつても出来る事ではなし、 に参へたら、出来ない事はありに 本はん、程さしても置那の知り ならば、如何数な音楽でもこ人で熱心 にあったら、出来ない事はあり

の人々にまで信じられてあるさい。 をはまこさに利服した事のやう 語るものであるが 響の力によって之を概本師に打破 であるが迷信には現在の経學や哲 であるが迷信には現在の経學や哲 では迷信は多水の興理を含むか では迷信は多水の興理を含むか では迷信は多水の興理を含むか では迷信は多水の興理を含むか 

ろ馬はきつかろ

やつこらさ

はあるが、「はなった」というなどであるが、「はなるが、「はなっておる人はそれを「は、取つておく難らうさしない、

日本さうも無いので、此の中が 日本さうも無いので、此の中が 日本さうも無いので、此の中が で仕録ふか知らん」さ云ふさ、 で仕録ふか知らん」さ云ふさ、 んなに御心歌な事があるれら、 ヤお前の親切は有難いか、 概数 へて果れ、戦はある妖を内へ間でくき女馬を力まい事か「人を脚門くき女馬を力まい事か「人を脚かにして」さか何さか云ふてしてはアチ蝶した、又も下手にしてはアチ蝶したの一ツさ頭の二ツ位は歌り切つける。サテ政場で燃緩をなったの一ツさ頭の二ツ位は歌り切っておったのだ、又も下手に「それだから構成したって財産で変に違入るなり、なる本に大きな難で「様は〇〇さ云ふならば、外から除って変で家に違入るなり、なるべく大きな難で「様は〇〇さ云ふならば、外から除って変で変に違入るなり、なるべくなきない。なるで変に違入るなり、なるべくなきない。ないないない。

支那の多妻主義

隈 次郎

大連二中學藝會にて

發行所東京市芝區愛宕下町電話

四三二

なつか

き現實

不器用な天使

石

の

寢床

傷だらけの歌

研

究

會

挿

ジョ

起し駅いのである是れは主さしてとを感知する事がないから中報を 

で、東カ込んで、親兄 に、東カ込んで、親兄 に、東立つてもらつ で、東立つてもらつ 平林たい子者

| 順子者 正子さその

**美美子** 

記

龍聰寺 維著

反放

0)

秋气



學校劇「征韓論破る」の日」

妹さ手毬をつけば何さなく焼き頭のなつからきかな そむかれし時の心想しさよ夜のみ空 わかしやの林の小路月青く幌馬車の 一列のわからや熊木龍がれてみ窓の 所のまとごさ ひだれる金 に流れ足見ゆ 能の終げく 守屋が 濱田

お川さま D. W. D. W.

> し女等の歌の 順高女生徒作品

株の小路川背く螺脚車の音の違く御えゆく 四年 中島みさい 四年 中島みさい

千代于 もその臭氣の爲めに直に注

してゐるから忽ち多殿さ

に於てガス管から漏れたりするや が室内に入るさ人は

い。 は思はないが さは思はないが でするやうな

無島 傳治者

浮動する地價

夏彦著

紙ボーのル

一帝萬歲

浪 皇

け

0

3

よ

15

貴

神秘力を持つ だが洗つて見れば 一つのナンセンス

> ▼何事によらず御相談に鑑じます ▼質問はすべて端書のこと

> > 求めたい

農業に従事したい

ない、つまり現代の知識では之を説明することの出来ない一つの暗説明することの出来ない一つの暗説明することの出来ない一つの暗 が出態目に言つたりしたこさが人 あるが要するに洗って見れば離か あるが要するに洗って見れば離か 性能無秘力を帯びて來るものであから人に傳へられてゐる中に漢と 知識ではブ 一、だとな取り屋ならば希望通り 一、日本人の永工で窓枠や除子 一、雑誌類をクロース背皮。天 金等に製本してくれるさころ 金等に製本してくれるさころ か見て飽はがい にやつてくれます。

會社で一切やつていますから同會 社に御職會になれば詳しく知らせ てくれます。

リンゲル氏液

ル氏液を注射とた云々のこさが、なれば詳細分る智

ありませう、さにかくあらゆる知れは現代失業が早の大きな情みで

告いてゐます、如何にして職にあ 中學を出、整門學校を出、大學を

ものであるさ職定

には郷式が出せなかつたり、楽技

に喜んだりするのは

冬季に

お客の下版に灸を据えるこお客を強きに少てるこお客が踊る お態度ふりかけるさ人のもりの悪境をふりかけるさ人 を変って居る底があるに至っては、というないでは、 

の代りお客の感情を書することはくお客の見え場いさころにそれさなしに聞けば確に対目がある。そ 私は恍然にこんなここをやつて居 ればならわ 尺蠖虫に足から顕まで尺を計らても由をしない。

おおのおさらで やつこらさ やつこらさ やつこらさ

やつこらな

かへりの野道にや

 $\Diamond$ 

**蓋**買ひもの

北村しげる

せん信ずるものはないだらうが子 り、十大人はまさか、こんな思胞氣たことを指で異似たら吹いて 迷にを乾の長さを指で異似たら吹いて 迷にを 人や子供に迷信の多いのもそのたれでいふのがある。すべて迷信け 分霊が迷信を持ち過ぎてゐる、と迷信を一笑にかするには除った自 たいたづらする
主帳小便をた 大の関すを通る
主蛇になる 大の関すを通る
主蛇になる ヤかたた戯は

十三人の宴會の時には空殿

カつてストーアなどの燃烧不起分 にほうは、一般であるが、 いまりは、一般であるが に触れ流元して酢化炭素さなる事をしては其の炭酸が燥熱せる金属

午程

馬

新いからガスは等に 郷に外領より温暖からずスは等

室内に入り易いか

室内の酸化炭素 喫煙によっても生ずる

新 各 四 裝幀瀟洒 六 判 第 最 新刊 六送 錢料

林芙美子 (本日發賣) 明石鐵也著 (目下發賣中) (本日 (本日發 (本日發賣 (目下發賣中 (目下發賣中 (目下發賣中 (目下發賣中 (目下發賣中 司山治 地 本英吉 桓夫著 發 旦著 龍角散は變症の進行性を K 肺炎、肋膜炎、肺結核 が最も恐しき事は せき。 要するにたん 變症する事であります。 迅速に治療致します。 み、痰咳一切の病狀を完 ぜんそく

痰咳の起因治療

曖は氣管内に停滯せる汚物を外部に 製は無管内に停留せった物を介部に 排泄する作用であるがこれが調發する時は患部に刺競を興へ、殊に肺臓 内に由々しき病原を植えつける事に なりますから、これは早くとよめて 型症を防い必要があります。

せん。殊に氣管枝喘息はひどいもの で氣管枝や毛細管枝が全般に亙つて 突然に狭くなるため起る著しい呼吸 困難の默態に陷るのであります。

百日ゼきは、一歳以下の子供ですと 約25%,の死亡率です。何と恐しいて はありませんか。以上の外にあらゆる援暖一切と病默に是非、<u>簡単散</u>の 合理化治療をお薦め致します。

治療

真。

適 定 價 洗" 行", 底。 吸道 不\* 電影息表 小 血 随思 疾法 六四十八四十八五日 暇で 痰洗 熨 兒和 病 **建**\* 眠 分分分分分 症等 He. 症; 症等 症等 联 福 暖 ぜんそくにてゼイゼイと息切する病状 たんにて常にゴホンくと憶む病 せき別りに出でで中オナオナ眼れぬ病状

本館藥劑師藤井得東京市神田區豐島町

印刷

永田軍事課長 重**藤**支那課長

面りであるが、その識質科目及 大地が事務所では主婦又は鑑入 大地が事務所では主婦又は鑑入 大地が事務所では主婦又は鑑入 り同上講師は近く

壯觀な防火演習

月五日までにはその三分の二完成 本本地域前に燃へ朝天郵便局の内 本本地域前に燃へ朝天郵便局の内 本本事を戦前に燃へ朝天郵便局の内 本本事を戦前に燃へ朝天郵便局の内 本本事を選求部支那簿は 十七日参山へ を本事 安

秋季防火大管には安東黎、火保協 し便利至大であらうかくとて安東 ・地が事勢所融合の下に十七日 の防火電脈に無鼻に総りた告げた ・神十一時代から繋行された、滿 筒午後四時から谷園保着を懸穴落 なし宣産旅で接触されたオートバ に避食であったが之が非常 なたまった。 に指信憩学髪を張ったが之が非常 に指信憩学髪を張ったが之が非常 に指信憩学髪を張ったが之が非常 に整金であった 盛況だつた宣傳日 演奏會盛況

ら一等級に等級下げの部の関かその近時要要素組合員中には特等級か

用して貰ひたい、警察で 意してある帰族人をなる 意してある帰族人をなる をなる。 ではない、警察で

等級下げの願ひ

既に四軒におよぶ

小況で床屋さん

断髪、正雪髷の つて人性質その他事称質な影響が 関から天引二物乃至二物五分な の他事称質な影響が

煙突掃除人

<sup>炒</sup>增加

市内商店の

を歌まで煙突線除人が市 の吹まで煙突線除人が市 の吹まで煙突線除人が市

月は東に職等品で繊増する筈で同 局ではその取扱の影響を高いてる

五人組の貴婦

邦人間にエロチック

乞食狩り

那側に引渡す

時選を市に取る乞食物を行つたが野天器では十八日午前五時から七

章にご注意 警察の許可腕

増加しつトあるが十六日は五百個を採の近づくさ共に軽大戦便展に

哈

センセーションを捲起す か結って原他駅の答姿にまさに良いかおって原他駅の答姿にまさに良い 製を報告した膝を表めた、 がにない、 がないでするにあり、ル局長は がないに対するにあり、ル局長は がないに対するにあり、ル局長は がないに対するにあり、ル局長は がないに対するにあり、ル局長は 油汰し解給する留以上 本さするが此を決定した やさするが此を決定した 露支折牛

教育廳長後任

軍人は婦女子に大もて 本田親三氏のお土産話 シスト全盛

ファ

動靜內偵 一鮮人の 吉林省政府が 

三氏が十七日の歐亞龍通で通流し 環だが、特來は東京建にするさ画民の中心を融終して來た本田観 が■覚してある、革命完成室に静山學院の出身で職者のラテン派 倫同田 たる 暴物による比較闘

E就二衆用し其の資金さし 政府は日本語に総通せる総 の動酵を内値せしめるため 既に採用し其の資金さ なって来た。日本女さダンスをす は一致した▲近城十二時を徹底地がないのだ」さいふ

進步的 な民族ではない。然と全人類の学教以上、

和を視察します! ルにおけるラデン系統の言語:

いるよろも

約七百名の従業員を淘汰

緊縮豫算案

天引二割

一二割五

東鐵局長の

もつて緊
凝聚の通過に努力して
と
監事合同會議に臨み患痛な決意を 從業員の淘汰

いので時に間

楽銭観楽志村主任で前田 日主催の永井館子女史の獲唱の で歴史

朝鮮苹果の 輸出減少 京

容天に來たが石田は張本の

方の塔大は容聴する影響 長の配合等についても傾電準備さ てゐる模様である、ソウエー れ、復業員の割賞及管理局各課行するやう實際問題さして財党

永世街の火事

むの全集は得難いものだと思ふ。 おの魔では一家船げて佐ゃ木氏のファンだ。 現文戦闘一の品終わるユーモリストたる氏語の能では一家船げて佐ゃ木氏のファンだ。 現文戦闘一の品終わるユーモリストたる氏

◎私の大好きな讀物

· 水谷八重子鄉

◎家中の人類もの

四戶全牢燒

り大した懸化は望まれず、支国職長の職権さは配合理事長が新規長の職権されば、東西職員との職権が一次である政権が一次である。 十二分の準備を有

を停止 東記銀號貸出

◎日本中に笑の爆發:

千葉龜雄先

切手のない唯一のユーモア

◎出ること何ぞ遅き

巧妙に時代を謝刺する所敬服に堪へない。

高橋是清閣下

尾上菊五郎木

に打撃な豪り祭業不振に関 知られて居るが、現下財産 

意見の交換を「八年二年」とは一年の紀里、 欄里子耶氏熱変に終り際変をあり、 棚里子耶氏熱変に終り際変の紀里、 棚里子耶氏熱変に終り際変 七日から職業合議所に於て第一際日經濟調査会にては十七日年 營山經濟調查會

を学機。日支離防薬監付け消防に を学機。日支離防薬監付け消防に を学機。日支離防薬監付け消防に の間に繁製用舗を大十五枚、優観前十時から翌十八日午前七時まで 印刷所に窃盗 **将果闽一時华顷鎮大** 吸解合社では十七日午 全集界未曾有の大盛駅! ○福を招く人生讀本……文屋博士松村武雄先生の大きーとなりませる。 ての老者男女を殿康に張くことは余巻の最も城しとする康だ。佐々木邦君の此金集が世のすると、「一番され皆健康法だ。佐々木邦君の此金集が世のする 何を避さやと云ひたい所だ。質に深みがある、繋がある、繋になれて、この全集の出る、この全集の出る、 家庭生活の機器がわかる。制に紙を指く人生職材でも動物の百面相を描き出し、温かな滑稽、鋭い機等が構造してゐる。明い上 ◎敬服に堪へない

◎保健の妙藥

- 衛學博士

岡田道一先生

◎斷然面白いー

本ユーモア攻戦の闘戦たる佐々本先生の名作、トテモ塩つた

德川夢聲先生

◎感情生活の救濟者…

ユーモアに依みてゐる日本人の感情生活を呼なり飲

菊池

寬先生

養 松村武雄先生

・ すれば直に経り協定に基ぐ改正を ・ すれば直に経り協定に基ぐ改正を ・ すれば直に経り協定に基で改正を を簡信用したしての事に右後此で は直に緊緊に電話したので直に前 にては何等の事件しないので一同 にては何等の事件しないので一同 にでは何等の事件しないので一同 が基準にあるに対しているに同店 関が強要し居るか以て主人は、野賊戦名侵入店員を指験し金 **豚疫發生** 逃走したるを以て目下捜査中 

武力師問題により解決する力なき地越し、如何に佛國が憤慨しても 露支會議の 九房店新市御剛操店永盛新い名刺 地野が 瞬帯架盛。終駐に落付かさ を持つて十七日午後六時頃一人の を持つて十七日午後六時頃一人の

飛んだ人騒せ

満點!破天荒の快全集! 笑の問屋だ!大樂園だ!愉快 諸名士 ボロを揃い賞讃しつまる! 面白い!途方もなく面白い 評判!大評判!今や讀書界の人氣本書にあ

唐し恥かし華かる「塚取婿取 大に戦闘を襲する大戦時代から熱戦を襲きて戦るや、地・とり返るやう。 大に戦闘を襲する大戦時代から熱戦を襲きて戦るや、地・とアングリ返るやう。 大に戦闘を襲する大戦時代から熱戦を襲きて戦るや、地・とアングリ返るやう。 痛快無類飛切りの「次男坊」-中込金なし即覧本 李每整種彩色口輪捧着 · 當

局部外交

反動の繋が織である 関係の嫉俗にもこれが一であるさいはれてあるシウエート自事館は瞬 食師の刑機なる懲行を 常線の勢力

支那側に移る 鮮人は殆ご支那に歸化

はいづれもロシャの

年度の歌葉観成歌、経政策窓は三十 一内 順 を 常して連日 事事 ルドウイ 間長が 歌歌の 取入歌葉蔵に 一段長は 働くまでこの 大歌菜 彩を可 か ドウイ 間長が 歌歌を の 歌 で は しゅる ため

文語線形容は水月秋旬に延期郷東志村主任で前田庶務課長

ある、特のうち端州が廊に行く歌に比すれば約二千八百順の変少で

フランスの

ちで園民は全じ事間でも幸福だい。 造に伊太利のファシストのかのものであるご考へさせられた。 造に伊太利のファシストのた。 造に伊太利のファシストの

街

を

M

連

(五) (日曜木) 2 まる十月十一日繁戦子會交家屯居 (はの激撃事明集が響でよりの際途 能岳戦南がか山子州合に成、准城 を配出し締宅したが本人の融る蔵 1時より歌増での野焼の合を報本庫、大時より歌道が書を職能午後は一十二日午前 松準のかけ七日午後八時旅順へ、大楽したが松準の上は近に石炭を 音樂會を開催 海賊團から 中年野より今日に至る物質を見順市内に於ける日用必需品中大 實砲射擊演習 初等校聯合の 辛く逃走 黄金 美个一四一十八日死亡 豆腐味噌煙草が 理断を見て苦心の結果所く 生活力の無人鳥であったが 生活力の無人鳥であったが 二六二十七日帰チブスさ診 安くならわ 無人島城の本地 第九聯隊で 本據は 大正十年頃よりの 保三保 保三保 会 合 合 日用品物の價調べ 一江 こと外要要 骨論に参拝、各曖昧を観察すると 氏は來る十二月一日来版軍司会部 大は來る十二月一日来版軍司会部 が大場無料市民多数の來食を飲み、より名和師を述べ三。 渡紫大食であるが 脚目は名和師 餘寒を流でる △千鳥の雌、茶湯音頭、六陵の 本の髪(以上一部)△大内山、 木の契、残の曲、黒蛇、磯千島。 花の契、残の曲、黒蛇、磯千島。 を織する由にて拡散分は脱質、 
を織する由にて拡散分は脱質の静脈さして機能にその名を 遼中の モダ 順 救助は願出ない 武道場竣成 四 我官憲の出張を喜ぶ 大蔵式初め守護神遷座式 鮮農 祝賀會を近く舉行 さを誇る 平 リ便院法 大正堂に自動車部 內倉守信氏離開 金融大況 一般市場の上の を観察は快速機能でして総条本の 電場電線で表するに辿りたるも 電場電線で表するに辿りたるも を必然要した下側に入り特形が をの窓要地ちず下側に入り特形が をの窓要地ちず下側に入り特形が をの窓要地もするに辿りたるも 会解係、他のサミ国心脈・地方委 から地方表帯所含脈茎に続て茶部 から地方表帯所含脂茎に続て茶部 ▲宗公主徽晨梁實習所長 十七山 夜來速 奉六往復 西村野事職長職に参き組合戯二名のち第九回艦時組合栽機會を開催がら第九回艦時組合栽機會を開催 値にて貿級更になく四日に近りたるも月初尚三間十二 大橋を叉廿一日には三国家を割り 脈信榕教四百個な傾着にか舒取さ 經濟狀 継安縣々長に 馬提棒一般聯种斯地聯馬與 新入營兵出發 輸組臨時總會 地委茶話會 来し當地震作物に却て 東京不況さに依り来他 を助す、況 内地学 吉 李助天氏任命 来ら十二月一日下土候稲者さして 大程都完備試より整樹敷薬學校に 人校すべき兵士は左 離氏である 山田十三、山下貴大、中山新、 松下昶、柴崎隆重、石井忠、高 山豊夫 版の機能を施行するこの事である 新人格氏婦園 大意概地 新人格氏婦園 大意概地 無里大村歩兵四十六端院に入警の にて大連総中部園の絵についた、 で大連総中部園の絵についた。 店に搭続して吹選に関する線 をあって、ごく會は十餘名か美術館 をあって、ごく會は十餘名か美術館 を表示が、本年も最早感響かにな を表示が、本年も最早感響かにな を表示が、本年も最早感響かにな を表示が、本年も最早感響かにな を表示が、本年も最早感響かにな を表示が、本年も最早感響かにな 軍人警察官の是は支護警職の掲載により今時 際の機関を施行するさの事であ来る二十五日大阪の機架及び狙 際の兵器及被服の検査を施行する 見送りなしてゐた 務處長後任決る 入 校 教 導 學 校 は店を閉ざす 市政器帰患長に任命せらも海校 兵器、被服檢查 擔架、狙擊隊檢閱 自轉車檢查 大石 大石橋は七名 番號札改正 推脱に使り今度は 取々冬季になった 橋 たので李 は、から金もみんな返しておけつ…」ない。から金もみんな返しておけつ…」ない。から金もみんな返しておけつ…」を和から響盤をの司令部に行き、私がが無対論を襲りつけた。 の今日に恋った事気に野ぶ数にも 神泉如になって居ることだし、こ 神泉如になって居ることだし、こ 神泉如になって居ることだし、こ け、その総決を嘘がれたがい、 思いましたのです。かりにも暖の一味で 脚いて内心「はゝめ、能は少し り過ぎたかなめ」と後様したの り過ぎたかなめ」と後様したの がもしは腫れの兄弟でもいゝ、 んな謎い奴を暇らなければ、暇 与制育され無常来原語域に可愛が ける眩軍職は分職管時から六七年 である眩軍職は分職管時から六七年 られた意然及川間の二頭である。 ちやがお前のいふこさもだちだ で代表銓衡 | 「て内心「はいわっ様は少しや| | 桃村芳は息子の桃香のいふのを 家庭慰安映畵 めますし、叉林宮の時し條の ているれがやこれから提供 かなあ」さ後傾したので (五十二) り一寸機管の所へ 不不死老 を販の一味で ないき継りに を がけのおだれる」 「大変のとなった」 「大変のなった」 ら脚査するこ 竹 響を集の客に見 「私の宗父ら 枝 がだいるがあります。 をさらします。 をはかりて来て、 はかりてかれて居る 父兄會 師の跳を平げてか つかしばらくのおひ 一九名で高等及歌門 一九名で高等及歌門 につた合言っ士 の忍びない所でご ないで、単つ発光が、関ウを表が、となって一様になった。 をでかが、単つ発光が、単つ発光が、単つ発光が、単つ発光が、単つ発光が、単つ発光が、単つ発光が、単つ発光が、単つ発光が、単の発光が、単位になった。 側三父兄覧さの れば男の概念 つ機能は、機能 畵 れ精賞 事が 人にはご存だがやありますまい」 さ、程地で散滅さ二人でが鍵を したこさから、命予状に飾ったこ さ、髪の姿氏さ散滅の女房さは命 ださ一様 その兵警にいつた。 ださ一様 その兵警にいつた。 変煌は警倉に漂入り、兄夫婦が 変煌は警倉に漂入り、兄夫婦が 健心を禁心にはらして居るのか見、 足の対験は不念に繋が來たので ではなかったなら、いかな変響でも を数かにしたことであらる。一 を数かにしたことであらる。一 やるのです。私ごし兄弟はまだ時が来なかつたのです。それではなればなれにならなければならなかったのです。もうそんなことはいけないで下さい」 さいませう。成けでしょうのかだりま なさき、咳嗽にあったことなどを ないに参うた、寒への幽黙の念で 一様になりながら難すのであった 対値は中途で髪の認をさどめ でいや、見さんや彼さんの感聴の でいや、見さんや彼さんの感聴の です。それよりも似にわかつて唇た にあつて泣き、三人は一さかたまにあって泣き、三人は一さかれま ん。現は散然受くべきことを受け で、無にかける酸ではございませ で、無にかける酸ではございませ いい。ごうかお川澤天崎の子孫が を見らて家の影がましてくれる: でも聞ふばかりだ。そうなればわ なさいでいるの自分の歌かつないなどを 父母に代ってこのわらを続してお のゝような奴だが、どうかお前は のゝような奴だが、どうかお前は があらなめ」だからなめ」だからなめ」 おからいつて魅めてやるがい、君の兄 現れ ってす。様ざし兄弟はまだ時さん、何か今になっておっし 非該無 けて程は軍警に居るのです 安給 募集ニ○園支給大連返速 ・ 大ショナルペー ・ 大ショナルペー 女治 信息町ギンネコカフェー 変話七七六五番 外交 監 能 歌 通五二番 を 大 来 談 あれ 0 上天が確果を下さつたのであるかと つてるて下 性名在社域 生工行行回 生工行行回 生工行行回 0 日案内 亚三 拾 鉄 増 お家にお除り 不用 品製物本位置5 常陸町 波邊湖天電六八四一番 常陸町 ボビまや電六八四一番 一直通常整備際干山原電四三六二 画通常整備際干山原電四三六二 小口信用鉄迅速極移
大馬町一二四 七 芳瀬 行
大黒町一二四 七 芳瀬 行
大黒町一二四 七 芳瀬 行 李精 初鮮機管所官要 特田順天堂 電話三二〇九番 特田順天堂 電話三二〇九番 大連動物関係本版同歌七八六二 大連動物関係本版同歌七八六二 七三 日後町 さかひや電五四三七番 カレ 企業 下 品 ↑ ₹ 電話三〇四九番 神經 衛根治療のります 虚析 懐中に家庭向徳用の生涯 登賃元 拓茂洋行紙店 白帆 天帆高級純生渡お使紙は 古金 算盤の御用命は 譲店 鶴見 由 料 西公園町大九 電話八二〇三番 エピス町元 ヤマトタクシー隣 ※起號 電七六九一 大連市大山通 小林又七支店 で 一大連市大山道 小林又七支店 療治御望みの方は 此甲に限る 電話五四三九番 六六八八番へ 職が強 キ乳 バタークリーム 電話六六八〇番 イス バタークリーム 佐藤町の御稲峡に贈じます 東京 凌野 野子 大連市美濃町五七番地 名刺 スク出來ます 大山通(日本候際) 古野 號 大山通(日本候際) 古野 號 大連嘉真館畫夜撮影男女 東那郎の啤酯有日本線際 電新三五八四番 門礼綱甲則及 大阪風地大幅 五球 一倍濃町市場前 智字 ラチ オは何でも 尺人 印書 時計・整理なら吉野町一〇三 實印の御用命は 薬は 山縣通日本タイプライター會社 野町 一萬堂 電話ス四七一番 電話ス四七一番 明暗流尺八数授 第4大市道大 店女七又林小 一九一大东代语笔 電話六一三四番 電八七七五番 電八六七五番 電五二九三番 製造=運搬ー画開ー製造=運搬ー画開ー 引越荷物 蓄 軟馬 お 大連市液域町五丁目二百一番 が展し間深映隆の基本なり 大連市液域町五丁目二百一番 大連市液域町五丁目二百一番 大連市液域町五丁目二百一番 大連市液域町五丁目二百一番 ます荷造も毎引受致地行一般荷物、引越地行一般荷物、引越 X 光 線 門 商品 徐德 音器 洋朋類奮毀 **① 海陸遊送** 石井家 機防注射 筑後屋曾店 古市運送店 7 7 5 7 6 7 7 8 三〇大六 別府治冰藥 濟生醫院 ラチウム温多治療器 皮膚 性 病(維 結 一直結七八百万 、彼矣、粉氣、一般マツ --病(蘇

+儿七间面迪太

了進增迅强血補

os Eeach meal.

Ins of yer each meal.

Co.

JAPAN.

で切りを書っては本

reduced decord-

BAWA

本工場へ大阪市西淀川區加島町四千坪ニシテ最新科學ノ粹ラ蒐

人 観れて大 観闘

一と警官

別、支那、南洋と通話を開始する。 見込みで太平洋を超えてモシー

完成の上間本

期の問題のみさされてゐる

遂に警官隊學校占領

豫科教授會で

一費三百十萬圓で

大連驛愈々新築

も處分發表

惡化した明大騒動

法の力によつて

より外ない 横田學長語る

第一千名の標音部學生によって響。 こちょり 海事會を探想に繋形を縦した後の明大は門師を聞じい節さ 三時より 海事會を探想に繋形を縦して使るが単校鵬は直に午後

(日曜木)

は大川部、東京十九日最大 に大川部、東門部のみで連絡無生 については十九日午前九時から聴 については十九日午前九時から聴 では大川部、東門部のみで連絡無生 して放校三名、細期際県十一名の は大川部、東門部のみで連絡無生

朝鮮疑獄 補充訊問

数しけは出むか得まいさいふこさに一

東京十九日登電通」新戦神歌の 神光説機第二日は十九日午前十一 時から東京地方緩光所小中緩光長 際りにて際経、前頃公蛭調書に誤 があるさいふのでその歌正の意 先づ後職長祭の説間に入り参三取ら巻記二名増なしてこれに臨んだ、

をできらさいふことから二ケ年級では、一大年の一大が一ケ年三百萬國の工事は不可に完成せもめようさいふ歌もあつたが一ケ年三百萬國の工事は不可に完成せもめようさいふ歌もあつ 類には、「一直国で従来の三ケ ちその必要を感じてるた際さて値か四十分ばかりで決定、工事を様

濱口さんご機嫌

生きるはむづかしい。

美容營業取締令 九日正午の容性は微識三十七度三 經過順調

草案を脱稿 鹽田博士の談 膨揚八十八、呼吸十八であるが診

る大大病味に

今度は鯉と金魚 内地鯉が食べら 一二時間 私がかけ 同は数回に添つて懸答しいつけた時には宿直室に れます

遲くも明春早々發令

實施後は嚴重になる

愛知特産の滿洲進出 琴裏を長ろやを出し

ち美容院まであらゆるこの種の なる筈であると 解等師ち現在の床屋、かみゆひ 生的取締し他来

難コー

は覺悟

汝矣島に安着した訪日、青い鳥、雅

ース夫人語る

ため英國を出費

空前での他出迎へて飛客を称つ、 ・ 分大田の上空を通過した人書がある。 メワルドボワート氏を始め佐藤城・ スワルドボワート氏を始め佐藤城・ ・ 大田の上空を通過した人書がある。

手の後衛隊機

一橋、大廣場、山縣道、學暗電 利用する者称き 機なので

讀者優待映畵會 を (東京十九日發電通) 英國女派教 を で京城教やむか得ざる事故の養生 を で京城教やむか得ざる事故の養生 を で京城教やむか得ざる事故の養生 で京城教やむか得ざる事故の養生

層下五十錢

二十日ヨリ

フジ網友仙学中

六

銭ヨリ

色モス、羽織裏、風呂敷、破格 モス友仙の七錢、十錢ヨリ

モス着尺

二圓五十銭ヨリ

二十六日マデ

近來にない店内全商品の大安賣斷行

日

社

國籍證書を忘れ 出帆の呑氣な船

太平洋を隔

せシモン

出現は最早時期の問題ごなる

日米間に無電開設説

本日の騒動は全く潜

ものき観られてゐる

記した、この臓動は 人上容部共獗自の立場 の上容部共獗自の立場

明大騒動の

首謀者處分

學生十餘名を放校し

校友九名を除名す

大連港創業以來のはじめて 海務局告發ご大憤慨

温光・持参し、伊瀬多喜の松山のため間、昭正治氏は病味の海口首。

会 大連激売を記れたま、出記 つて敷物屋壁でもカン/になつ 株所存業機 さいひまるで螺硬を忘れた兵 て慣ってぬるが、高艇は支那上海や 人港を担止されるであらうさ無電 かって出視した、脱獣の両雛選者を に随きせ中である、しかし幅分組 で随きせ中である、しかし幅分組 で随きせ中である、しかし幅分組 で随きせ中である、しかし幅分組 を はをつけて入港したらしい、耐大のか出密腔呼吸したとでは変異に向 手は支地艦の事さてごうやらうま かか出密腔呼吸したとでは変異に向 かり出密腔呼吸したと しばなっけて入港したらしい、耐大 一三ふので、明らかに港町達成さめ つて繁物層墨でもカン/ になっ 学行でも画籍選書なるであらうご細電 大港を担止されるであらうご細電 大港を担止されるであらうご細電

五

二十二日大連着の神木 <del>
毛崎大連署長</del> 時代の際職を「若い頃の間氏さ一緒に高ってゐる

陷る

楚緑號の救出

カタログ書・フ

ム目録進星

作業抄らず

八日腦溢血



たがしきりに眩ひがするさ訴へたがしきりに眩ひがぬかつた。夕方た三足の感覺がぬかつた。夕方になってから意識が混濁し七時は九十万至百で呼吸は不整で顧は九十万至百で呼吸は不整で顧は大十万至百で呼吸は不整で順は大十万至百で呼吸は不整で順は大小でことになったものであらう

たれてぬるが最後の手腔さして岩 でないのではいまする諸道具を持っていまするが、一点ででは、必要ありこの程満洲ドック社覧がそれに要する諸道具を持って岩

日本たのである。その上に秋日 金柳」で表が強くなる資格が充った。 一名をスッカリ智へば「鬼」 で表が強くなる資格が充った。 一名のである。

貨幣偽造嫌疑 飛行家レ氏に

長興號引降し

本筋の此本につき破党されて歌義してあるから延の者で、本筋の此本につき破験があいくなるから近心者で

口数電通】オ

なら一ヶ月を出てすして被殴以上 の驚力を機談されるのである 向この外、名人生、象眼活等 大限基、人居、象眼活等 のありよめらゆる方面と戦闘等

格安で見られるものに黙 

事に離手するとになつた、関に新しては年度内さいへごも注文を接撃は最低設計されたものを大陸、するやも知れないさいふ窓繋だが、変離は最低設計されたものを大陸、するやも知れないさいふ窓繋だが、変離は最低設計されたものを大陸、するやも知れないさいふ窓繋だが、変響は最低設計されてもるが、関に新しては年度内さいへごも注文を接 歌へ大名文で養養した 一概内氏が、キング十 一様内氏が、キング十

同日夜は依然として意 を、徐祥室に然て安藤 な、徐祥室に然て安藤 売って取憾である

**半頭間の折返し要望** 

血壓全環療法 「大連市西護術をカラブ前 を大連市西護術をカラブ前 を大連市西護術をカラブ前 を大連市西護術をカラブ前 である。 大連市西護術をカラブ前 である。 大連市西護術をカラブ前 である。 大連市西護術をカラブ前

物理療法院

七號系統電車の

呼吸は不整 診察した戸谷博士は語 態である 戶谷博士談 に歌しては高鐵社員が記さしてる が四その 「本の電が正な行びその賞 受更する がスの運輸系統、時間、回転及び 像における の運輸系統 時間、回転及び 像における 南部大連の居住者

除地はなからう 東突然の増加に比ら車を取の増加 慶更する 機における液糖に七系統な地臓へ を要望する極機である、勿論常量 を見な 理由にはなられが三人 の他の系統に比し七系統が

・ アスの境景も整けらいここだが温 ・ アスの境景も整けらいここだが温 ・ アスの境景も整けらいここだが温 ふ出發 路大阪へ

けは事實である。 愛知縣彌富金魚

金魚は暑さには弱いが寒さには塩へますから今が最も觀賞の時でり一般市價より安く何時にても何味に應じますり一般市價より安く何時にても何味に應じます御來語下さい。弊行さ産地組合さい特約にて引織輸入養殖とて居御來調信金魚の優秀なるもの遊に議用は用の躍が参りましたから郊来門川に於て大好評な博心一躍世界的に観賞せられつ。ある愛茲米門川に於て大好評な博心一躍世界的に観賞せられつ。ある愛茲米門川に於て大好評な博心一躍世界的に観賞せられつ。ある愛 運**共花阿彌** 送他卉料富 取海球型 极陸根核 震計1100番

(SHI) 東京島山學校為領域的

松葉食

二點響談

神仙松 榮養の 独正独 0 (松の翠)

大連取引所信託株式會社

株式名義書換停止公告

一般着荷

100 魔話六九五七番 Para Indian

現像は料金廉價・親切・迅速・責任仕上九ミリ年・十六ミリ・附屬品・書フィルム在庫豐富 大連市西通九十三番地 シネ・サー

アグフア結約店

モベクター電球百ワット F三・五レンズ 金壹百〇五圓 金二百五拾圓

16<sub>MM</sub>

映寫機新型(電球コード付)

(F・3・5レンズ)

8 高級 珍

名 産

深の菜馴おに標的しれ何 心野。品氣・味香で品い 飴る蘭等分類の後野・地 ってまりあで快 食料品 名 13

界各國酒類

レマロール ・ カート 東京風菓子謹製

物

THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

見舞品 續々持込む 七十四歳の 老人縊死

らて使物に差出した 首相遭難事件 の総告た殿州いて選出す途中撮へし巨額の駆嚥を約束したが即飛師

沒速町雙聚福鐵莊主 十一月二十日午後二時ョリ香取町二十一月二十日午後二時ョリ香取町

酒 8

いたは貨幣の遊艇をは いたは貨幣の遊艇をは がアイ 印税を寄附

圍碁は